

FFG

FREE
¥0
ご自由にお持ち帰りください。

中間期ディスクロージャー誌

2016

あなたのいちばんに。編



特集

選んで、変わる。
「わたし」を
もっと楽しもう！



My Town Vol.14



福岡編

この時季
ならではの
贅沢な星空を

「ザ・ベストリージョナルバンク」へ向けて
トップメッセージ
商品&サービス
ラインナップ
ペア使いで 新たな
キャッシュレス生活へ
任せて、守る。「ファンドラップ」

住まいるな話
DIYでつくる、
わたしの暮らし

平成28年度中間期の
業績ハイライト

FFGの社会的責任
CSRレポート

暮らしと人々の橋渡しを、ここから。

あなたのいちばんに。



Contents

- 03 トップメッセージ
「ザ・ベストリージョナルバンク」へ向けて
- 05 特集
選んで、変わる。「わたし」をもっと楽しもう!
- 13 FFGの商品&サービスラインナップ
- 15 ペア使いで 新たなキャッシュレス生活へ
- 17 任せて、守る。「ファンドラップ」
- 19 FFG TOPICS
- 21 CSRレポート2016
Focus on 『人も地域も応援する「生涯学習支援」』
環境共生活動
生涯学習支援
ユニバーサルアクション
- 26 建築士が提案する「住みいるな話」
～DIYでつくる、わたしの暮らし～
- 27 来て!見て!My Town～福岡編～
- 29 FFG経営戦略
- 30 業績ハイライト
- 34 FFGのプロフィールとネットワーク

「新しい着なごにも」

挑戦してみたいはびびりごっこに「

「ななびびりごっこ」

情報と選択肢が溢れる毎口の中で
これまでの自分にはない

価値観や共感のきっかけを

見つけられた時は、嬉しうすまね。

FFGでも、お客さまの大切な

資産のお預かりにこだわります。

衣食住をはじめ、生活を彩っていく

あらゆるジャンルにわたる

情報発信のサポートを始めています。



FFGの提供番組
「Life Is Flower 価値ある暮らしのエッセンス supported by mymo」の撮影風景

叶えたいのは、

日常・非日常の垣根を越えて
お一人おひとりの暮らしの

豊かさを高め、後押しすること。

その積み重ねながら、目指すのは
まち全体の発展と成長です。

「お客さま・消費者」

「生産者・情報提供者」

双方が身近に

交わっていくことで

思わず前のめりになる

ワクワク感や

深まる充実、そして

笑顔にも繋がっていきます。

それらが実感できる場面が

こつこつ、もっとな

生まれ続けていきますように。

「ザ・ベストリージョナルバンク」へ向けて

FFG Top Message



ふくおかフィナンシャルグループ

取締役社長

柴戸 隆成

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

平成28年度中間期の事業概況

平成28年度中間期の国内経済は、海外経済の不確実性の高まりや円高を背景に、輸出や設備投資など力強さを欠く面がありましたが、雇用・所得環境の着実な改善を受けて個人消費が底堅く推移するなど、緩やかな回復基調が続きました。

私どもの地元九州におきましても、4月に発生した熊本地震の影響が一部残っているものの、緩やかに回復へ向かっています。

金利面では、日銀政策を受けて長期金利がマイナス圏に突入するなど、低金利環境がさらに進みました。

このような金融経済環境のもと、当社グループの平成28年度中間期の業績は、貸出金利回りの低下による減収を貸出金残高の積み上げや消費性ローン等の高利回り

商品の推進などによりカバーいたしました。市況の悪化に伴い資産運用商品販売は伸び悩みましたが、本業の収益力を示すコア業務純益(3行合算)は354億円となり、計画比プラスを確保しています。なお、熊本地震の影響により新たなコストが発生した一方で、融資取引先の業績改善に伴い信用コストが戻り益となったことなどから、FFG連結中間純利益は当初公表を15億円上回る210億円となりました。

業容面では、平成28年9月末の3行合算の預金残高が13.2兆円、貸出金残高は11.1兆円となりました。特に貸出金は年率7%に達し、営業基盤の拡大も順調に進捗しております。

長期ビジョン 「ザ・ベストリージョナルバンク」

当社グループは2007年の経営統合からの9年間で助走・加速・飛躍的成長とステージアップを経て、「シングルプラットフォーム・マルチブランド」などの基本的な経営スタイルを確立するとともに、成長トレンドを持続してきました。

一方、外部環境に目を向けますと、低金利環境の継続や少子高齢化によるマーケットの縮小といった変化とともに、お客さまや地域社会が地域金融機関に求めるニーズも多様化かつ高度化してきています。

こうした環境下でも、地域経済の発展に貢献しながら、企業としても持続的な成長を実現していくために、4月にスタートした第5次中期経営計画から始まる次の10年間に「進化のステージ」と位置付け、全てのステークホルダーの皆さまからご支持を獲得していくとの想いを込め、長期ビジョン「ザ・ベストリージョナルバンク」を新たに掲げました。

現在検討を進めている十八銀行との経営統合も、長期ビジョンの実現に向けた取組みの一つです。

今後の重点的な取組み

平成28年度下半期は、総合営業型ビジネスモデルの確立を本格化してまいります。

まず、お客さまの事業内容や成長可能性などを適切に評価して融資やアドバイスをを行う事業性評価

の取組みを強化していくことで、真にお取引先のニーズを引き出しながら、最良のソリューションをグループ一体となつてご提供いたします。

資産運用に関しても、単なる運用サポートに留まらず、資産形成から保障、保全、相続までワンストップでお客さまのニーズにお応えする営業スタイルを確立していきます。

また、こうした体制を構築するために、当社グループのブランドスローガンである「あなたのいちばんに。」を実践できる人財の育成を進め、お客さまに十分ご満足いただけるサービスの提供に努めてまいります。

さらに、新たな取組みとしてFinTech事業を進めております。スマートフォンを活用した新しい金融プラットフォーム構想「iBank」はその第二弾です。7月にお金管理アプリ「Wallet+」、10月にブランドデビットカード「Debit+」をリリースし、本格的に事業展開をスタートさせました。個人のお客さまへの新たなサービス提供と同時に、パートナー企業として参画されるお取引先に対するビジネス機会創出・拡大により、今後地域経済の

活性化に繋がっていきます。

平成28年度通期の業績見通し

平成28年度通期の業績予想は、コア業務純益(3行合算)704億円、FFG連結当期純利益400億円を計画しております。

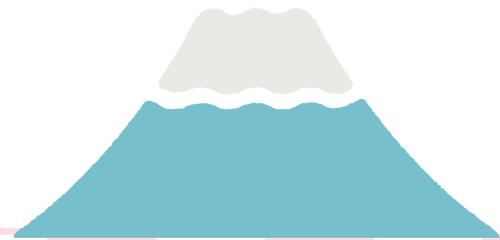
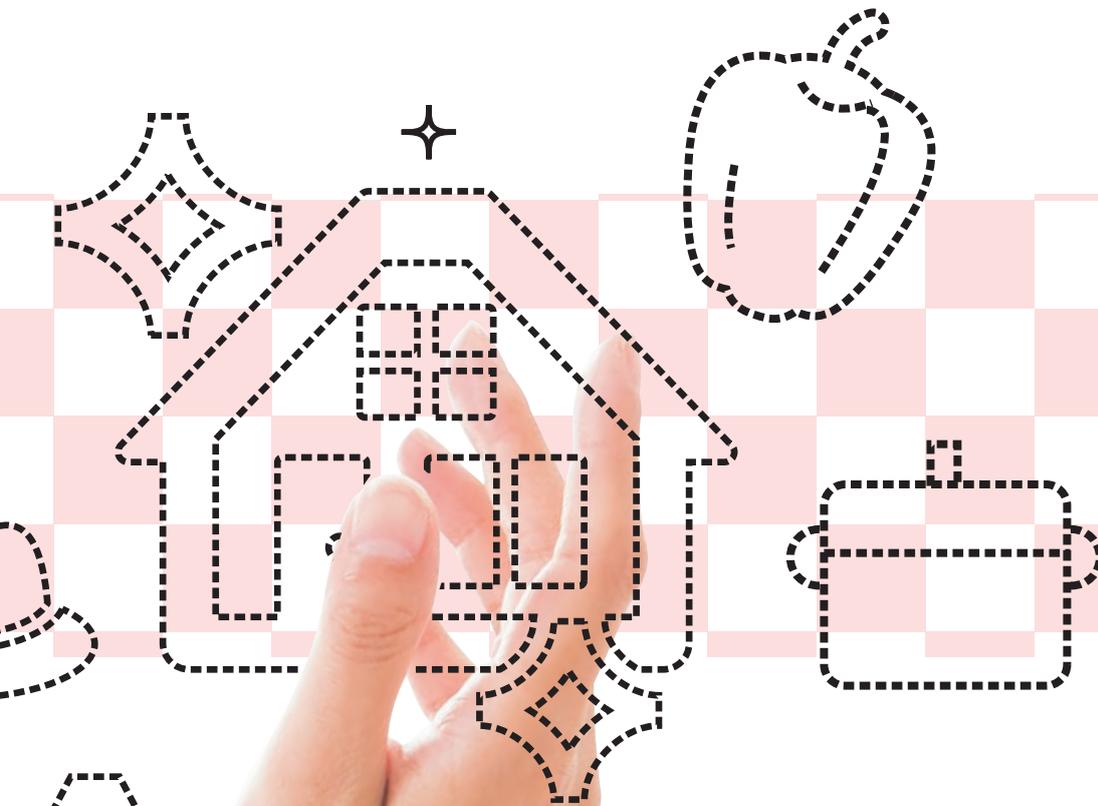
当社では配当性向30%程度とする業績連動型の配当テーブルを設定しており、平成28年度の一株当たり配当予想は年間13円としております。今後も業績向上に応じた株主還元で皆さまのご期待にお応えしてまいります。

ステークホルダーの皆さまには、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

変わる。



っと楽しもう！



好き、嫌い。
興味のあること、ないこと。

普段からずっと
意識することはなく、
気付いたら
「なんとなく」「当たり前」に
過ごしていることも
多いと思います。

でも、きっかけがあれば
変わってみたい。

そんな思いも、
少しはありますよね。

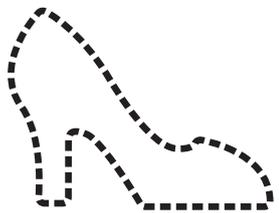
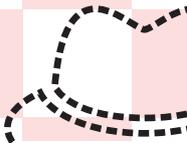
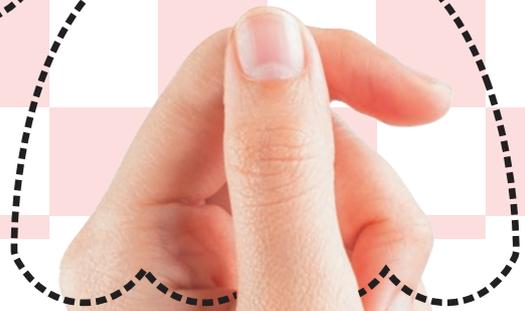
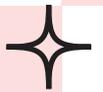
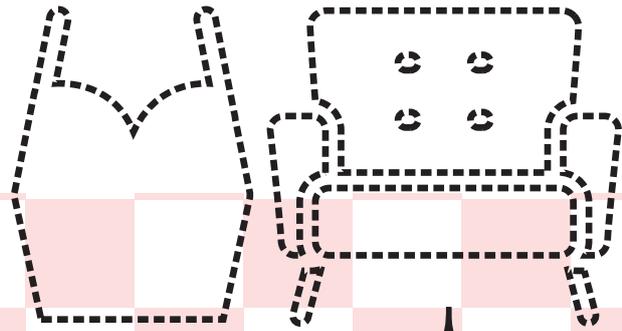
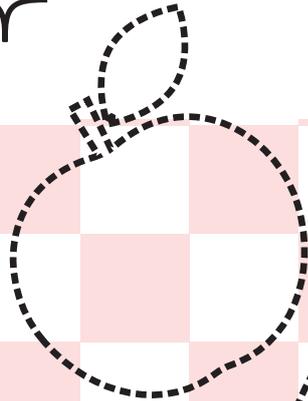
何が自分にあった
優先事項なのか。
いろんなアプローチ、
あり方を知ること。

特集



選んで、

「わたし」をも



それはつまり、
「今のわたし」と向き合おう。

新年を迎える
このタイミングで、
「消費」の観点から
一緒に考え、できることから
楽しく実践してみませんか。

今回は、日々の暮らしの
おもとである「衣食住」の
プロへの取材を通じて、
現在のトレンド変化も
踏まえながら
新たな価値観を覗きにいきます。

自分に

「衣」のプロ
諸原 亜紀氏

看護師、レディースセレクトショップの経営を経て、現在はナチュラルビューティ総合スタジオ「SOMNIA」のオーナーとして、予約制セレクトショップのほかエステサロン、料理教室、ヨガ教室を手掛ける。また、ファッションを起点としたイベント開催、日本のアイテムを海外に発信する企画なども行う。

目を向ける
最初のきっかけに

外側から内側へ
”なりたいたい”から”なれる”へ

ファッションというと、贅沢品として「頑張ったご褒美」や「個性の表現」そのために「何を選べばいいのか？」という側面に目がいきがちですが、周囲からの認識を高め、社会性を表現するという大切な役割があります。相手が自分に興味を抱いてくれる第一印象やその後の関係構築といった可能性の広がりには、「身だしなみ」や「いでたち」などの「着こなし」をきつかけに可能です。それくらいの影響力が「衣」にはあるのです。

◎どんな自分でありたい？

実際にサロンへも「変わりたい」とご相談にいらっしゃる方が多いのですが、何を身に付けるかではなく、まずは「どんな自分でありたいか／自分になりたいか」を、目に見える（訴

える）姿かたちで具体化できるようアドバイスしています。最初は、憧れる有名人の写真でも、手描きのイラストでもかまいません。大事なものは、それをもとに目標を意識しながらファッションを変えてみる事です。

最初は装いと自身の振る舞いがグブグブに感じることもありませんが、いいんです。それが食事や運動など**自分の暮らし全体を考えるきつかけ**になるからです。行動を見直していくことで自信に繋がれば、前向きに次の行動にも向かえるはず。つまりは、衣という「外側」から、食事や住まい、さらには気持ちや生活など、「内側」まで楽しく豊かにし、「なりたいたい」から「なれる」へという好循環の実現と思考の健康を目指します。

ただし、衣食住のいちばん最初に並び、常時欠かせない衣料とはいえず生活必需品に比べると、かけられるお金は限られています。「何をきつかけに

したらいいの？」とお思いの方もいらっしゃるのではないでしょうか。

イメージを大切に
ぜひ、新たな一歩を

◎チャンスは季節の移る頃に

そこで、まず活かしたいのが、年代を問わず定期的なタイミングで自分の姿やなりたいたいイメージを考えられるチャンス、「衣替え」。春夏と秋冬シーズンで、手持ちの服をそれぞれ取り出して、振り返りとともに今の自分に必要なものを明確にします。余力があれば、メインにするコーディネートを見られる状態にしておくと、目からも訴えかけられ、後々の無駄な時間や散財の予防にもなるのでおすすめです。今春からぜひ試してみてください。

◎細やかに、自分らしく

また、最近では気軽におしゃれを楽しむ「ファストファッション」が流行・定着している方、歳を重ねても同じ着こなしにとどまってしまうことも。そこで、「隅っこ」と「小物」に目を向けてみていただきたいと思います。

「隅っこ」のおしゃれとは、表立つデザインではなく「質感やシルエツト」といった細部に気を配り、我々日本人が得意とする綺麗で清潔感を活かしながら年齢に応じた着こなしをすること。「小物」に関しては、肌を直接負担を与え

ることもあるジュエリーなどではなく、男性であればチーフ、女性はブローチといったもので、顔まわりの印象に変化を加えましょう。いずれの方法も、皆さんそれぞれの年齢やライフスタイルに合う姿があるはずですので、一度取り入れてみてください。

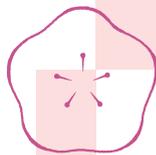
ファッションは楽しいものですし、衣食住の中では新たな歩が踏み出しやすいものかと思えます。その時々流行を追うだけでなく、生活全体を豊かにする「生モノの「衣」への向き合い方を少し意識してみてください。

FFGへ言

シンプルな生活に向けて、キャッシュレスの仕組みへ更なる進化を期待しています。同時に、「層実態が掴みづらくなるお金に対して「管理が苦手」という人も増えると思いますので、向き合っかけ、金融のプロである金融機関に気軽に相談できる環境を整えれば頼もしいですね。



「わたし起点」への転換・3行動



日常生活における行動で、「これって、私らしいのかな？」と意識して考えることはあまりありませんよね。自分の中で定番となつている、心地よい「当たり前」も素敵ですが、普段見落としがちな考え方やなど、その道のプロの助言・提案から新たな視点を持つことで、より豊かな暮らしに近づく「わたらしい」気付きも生まれてきます。そこでまずは、消費の大部分を占める「衣食住」——この3行動への向き合い方について伺いました。

豊かな食事のために
食材と生産者へ意識を

近年、「食の大切さ」とりわけ「安心安全」に対する意識がより敏感に高まっています。健康に直結するものだからこそ、「〇〇」「本当においしい」と味わえる、豊かな食事をしていきたいですね。

◎あなたと生産者の距離は？

自然豊かな山あいに車を走らせる
と、素敵な食の「生産者」に会うことが
できます。鶏、豚、牛は飼料を含め
て飼う方からこだわり、野菜ならば無
農薬で栽培するなど、商品にたくさん
の愛情と手間ひまをかけている方た
ちです。作るだけでなく、買ってもら
うこと・宣伝することにも積極的に

関わったり、独自のブランドを築き上
げる農家さんもうらっしゃいます。今
ではおいしい卵やお肉をスーパーや
八百屋など通常の流通を介さずに、
直接生産者から買うこともできるよ
うになりました。

昔はこうした動きはなく、消費者
と生産者の距離は遠かったのですが、
情報が溢れる時代だからこそ、生産
者は作り手としての「自信」を他との
違いとして発信したり、直接ぶれあう
ことで心の結びつきを生んでいること、
消費者に近づいてきていますね。

我々消費者も、手軽なものを買った
けでは、もったいない。まずは食材が手
元に届くまでについて少し意識を向け、
そこから本当に自分が望む食を考え
ながら生産者へ歩み寄り、「選べる自
由を味わってみてはいかがでしょう。

出会いをきっかけに
素材と想いを活かす食へ

ではまず、食の選択に向けて、「知
ることから始めてみましょう。その
第一歩として、買いたいと思える農家
さんとの出会いを探してみてください。
インターネットはもちろん、生産者を
招いたトーク・調理イベントや、複数の
農家の方が集うマルシェを訪れてみる
のもおすすめです。実際に話してみる
ことで、「売る・買う・利益」のサイクル
からまたいい食材が生まれていく、と
いう循環を実感したり、納得の深い、
意味のあるお金の使い方について考え
るきっかけにもなると思います。

◎素材を主役に楽しく調理を

忙しい毎日の中では、「できること
を楽しんでみる」というのが調理のポ
イントです。例えば、調理にこだわると
いうと、複雑な作り方や珍しい調
味料に挑戦するといったことを思い
浮かべるかもしれませんが、少し見方を
変えてみましょう。素材の味を活かす
なら、調味料は最小限で済みますし、
凝った調理法でなくても大丈夫。技術
いらずで時短に繋がったり、少し高価
にはなるものの、無農薬野菜なら皮ま
で余すところなくスープストックにも
使えます。生産者の想いも大切に、温
かい食事のあり方のひとつです。

◎手間ひまから、喜びも

また、素材の楽しみ方として「できる
ものは手作りだ」という発想もあり
ます。日本ならではの四季を感じな
がら、自家製の梅干しや味噌を作っ
てみたいかがたしょう。時間はかかり
ますが、好みの材料や調理法を楽しく
選び、大地の恵みを感じながら作り進
めることも食の醍醐味のひとつ。料理
教室でも童心にかえったように調理を
され、嬉しそうに持ち帰られる方を目
にする度に、「食の素晴らしさの一端を
伝えることができ、本当によかったな」と
幸せに思います。

食に興味を持ち、知ったことがきつ
かたで、贅沢をしなくても生活が豊
かになり、家族の健康も守ることが
できる—そんな大きな可能性を秘め
ているのが「食」。買うこと＝生産者
への投票」ですので、新年、どんな「食」
生活を送るか、あらためて考えてみる
のも楽しいのではないのでしょうか。

FFFG > 1111

私は、皆さんに食への興味を深めていた
だための情報発信はもちろんです。あらゆる
分野にアンテナを張り、「もっと深く」伝え
られるようになりたいと考えています。
幅広いネットワークを持つ銀行にも、人々の
「知る」をサポートしていただき、生活
に密着した情報の交差点であってほしいと
思っています。

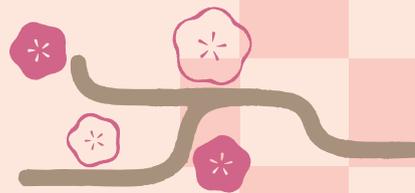
その式

「選択」と「知識」を
楽しみに向けた、



「食」のプロ
松竹 智子氏

料理研究家・ライフスタイリスト。予約制の料理店「深草」を営み、旬の野菜を中心とした日々の料理と豊かな生活を提案する。また、雑誌や広告でのフードスタイリングをはじめ、料理教室、飲食店・生産者との食に関するコラボレーションイベントの開催など、幅広く活躍中。



今のわたしに 暮らしを合わせる



「住」のプロ
松山 真介氏

一級建築事務所としてフルオーダーのリノベーション事業を手掛ける、リノベエステイト代表。中古建築の再生、既存住宅市場拡大のためのさまざまな活動に携わり、メディアへの出演や講演も積極的に行う。家づくりへの意識の普及で実現したいのは、「普通に幸せな世の中」。

”家に合わせた“生き方から
家を合わせる“発想へ”

「家」は、人生で一番高価な、一度きりの買い物と思っていますか？ いったん購入すれば、35年など長期ローンを組んで少しずつ支払っていくのが一般的な日本の住宅事情において、家を軸にその後の人生を設計していく、つまり「家に合わせた」生き方が当たり前になっていきます。

しかし、そこで暮らししていく私たちの生活は、家族構成はもちろん、生活リズム、年齢など常に変化していきます。自分が数十年後、どんな生活をしているか、どんな機能や装いを住まいに求めているかは未知数です。

◎家は変化しなくて大丈夫？

そうした中、新築物件を購入した人の約7割が、一度もリフォームなどをせず、そのまま住み続けているとい

うデータがあります（リクルート住宅総研）。本当は、常に変化している私たちの方に、家を合わせて「より住み心地のいい暮らしがくれたら最高ですよ」。

購入時は子育て世代、ローン完後はシニア世代なら、理想の住まい像は時々違って当然です。子育ては郊外でのびのびと、定年後はアクセスの良い街中で手入れのしやすいコンパクトなマンションを望むこともあるでしょう。まずは、住まいを「変化」させていくという発想をもってみてはどうでしょう。

暮らしと向き合い、
今の自分に「フィットする家」を

◎住まいを「つくる」時代に

「こんな家だったら、もうちょっと快適なのに…」という気持ちは誰しも抱くものですよね。子どもの成長ととも

に部屋数を増やし、巣立ったら壁を取り除いてリビングを広くする、定年後は趣味部屋をつくってシアライフをエンジョイするなど、家の形は変えられます。また、人の好みや似合う装いも変わるもの。床の材質を無垢材やタイルにしたり、壁のデザインや色を変えるだけでも、雰囲気が一変された自分好みの空間に近付きます。住まいを最大限に活用することで、心と体にフィットする快適さを追求することができるとは思います。

完成した物件の中から選んで「買う」のも楽しみのひとつですが、自分の理想ぴったりの家にめぐり合うまで探すほかに、自分の心に響く住まいを「つくる」ことができる時代です。最近では、賃貸物件にも取り入れられるDIY（日曜大工）が流行するなど、家づくりの楽しみの幅は広がっています。ずっと同じ内装や間取りの家になんともなく住むよりも、今の自分や暮らしと向き合い、求める空間や住まいのあり方をしっかり意識してみましょ。

◎一生を考えて資産配分を

近年では、消費者価値観の多様化から、新築以外にも、安く中古物件を購入して自分好みにリノベーションするなど、住まいの選択肢も豊富です。住宅資金を一度の購入時に全額かけることもできますが、同じ家にずっと住み続けられるとは限りません。将来、住み替えたり、リノベーションすることも想定しながら上手に資産

配分すれば、ライフステージとともに変化する家を2度、3度楽しむことが可能です。

日々食べるものや着るものを選ぶように、住まいに興味をもってより密接に関わることができれば、私たちの毎日をそばで支える「家」をもっと身近に感じることはできるはずですよ。今の自分、今の暮らしを反映した住まいとともに、心豊かな日々を過ごしていきたいましょ。

FFGへ言

リノベーションによる中古物件の活用は、地方の再生、つまりはまちづくりにつながります。その実現には、地域経済を支え、人々と住まいの関係にも密接に関わる銀行の力が不可欠ですので、各自治体との連携などにも引き続き注力してほしいです。

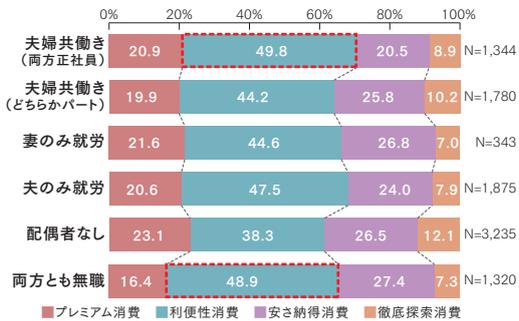


多
様
化
の
先
に
み
る
、
こ
れ
か
ら
の
消
費

図解！イマドキの消費スタイル

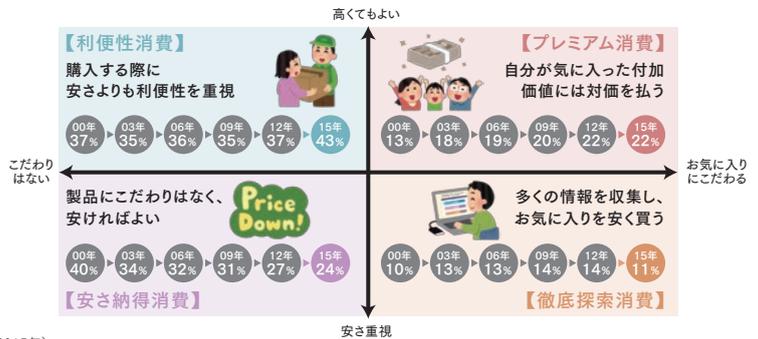
今、消費において重視されていることは？時代とともに多様化する、その観点を整理します。

世帯形態別の消費スタイルの割合



出所：野村総合研究所「生活者1万人アンケート調査」(2000年、2003年、2006年、2009年、2012年、2015年)

4つの消費スタイルの構成割合



変遷を経て、消費は衣食住をはじめとするカテゴリ別に、重視する観点を交える「メリハリ消費」が主流となってきました。そうした中、衣食住のプロに伺った、日頃の暮らしに関する見直し提案内容に遡ってみると、カテゴリ内でも観点を組み合わせ、日々の生活の中から実践していくことが可能であることに気がきます。

必要なのは固定概念をなくし、視点を広げていくこと。日替

始めよう「組み合わせ消費」

我が国における消費スタイルは、ここ10年で変化しています。それまでは、衣食住のカテゴリに関係なく買っていて、「高級志向」と「価格志向」の二極化で消費選択が行われる傾向にありました。しかし、どのお店・サービスでもある程度は品質が保たれ、安心して買い物をしたりサービスが受けられる日本ならではの環境もあり、価格だけでは消費価値が測りづらくなってきました。「安価なもの」「質の悪いもの」ではないし、「高価なもの」必ず良いものでもないという考えが浸透してきたのです。そこから、安くて価値のある「コスパ(コストパフォーマンス)」の良い

生活における自身の当たり前が、次第に「なんとなく、ながら消費」となっていることもあり、各人に合った「自分らしいわたし起点発信」の消費はライフステージごとに変わっていきます。時には立ち止まり、自分の胸奥にあるニーズに耳を傾けて意識することが、生活の充実、そして新たに「こんなことやってみよう」といった挑戦への繋がっていくのではないでしょうか。

商品が流行し、一方で、収入にかかわらず、お気に入りのものやこだわりのものにはお金をかけたり、体験や経験で得られる価値を重視する「コト消費」が「モノの所有」と対比して受け入れられるようになるなど、消費のあり方も多様化してきました。

また、ここ数年においてはスマートフォンがさらに身近になり、「利便性」への満足度が消費行動を決定する要素として存在感を高めています。調査結果からは、多忙な共働き世帯に次いでシニアを中心とする無職世帯と、年代を問わず支持されていることが分かります。

「値段だけではない」消費に求める変化

Column

◎最新の消費キーワード「シェア」

「自分の持ち物を相手に分け与え、ちょっと損する」という意味合いではなく、「余剰のもの(遊休資産)を大勢でリアルタイムに共有する」シェアが、今注目を集めています。

コインパーキングでのカーシェア、服飾品のフリーマーケットやレンタルなど、物「のシェアはよく知られ、これまでに利用されたことのある方もいらっしゃるでしょう。また、福岡をはじめ、宿泊施設不足といわれる地域では話題に上ることの多い「民泊」も、空間のシェアのひとつですが、それ以外にも、「移動・スキル・お金」といったあらゆる領域でシェアが広がっています。こうした新しい動きは「シェアリングエコノミー」と呼ばれ、日本における経済効果は既に10兆円台ともいわれています。

シェアリングエコノミー普及の背景には、スマートフォンやSNSを介した情報のやりとりが大きく寄与していますが、当事者同士が受ける金銭面や利便性のメリットだけでなく、社会問題を解決する一助としての側面も意識して進められているものが多々あります。

個人間取引のケースが多いことから、安全性・信頼性の確保や既存の法律・規制との調整など課題はありますが、今ある人的・物的資産の有効活用、他者との関わり合いから広がるビジネスとしての可能性に、今後ますます期待が高まることでしょう。

【シェアのできること(一例)】

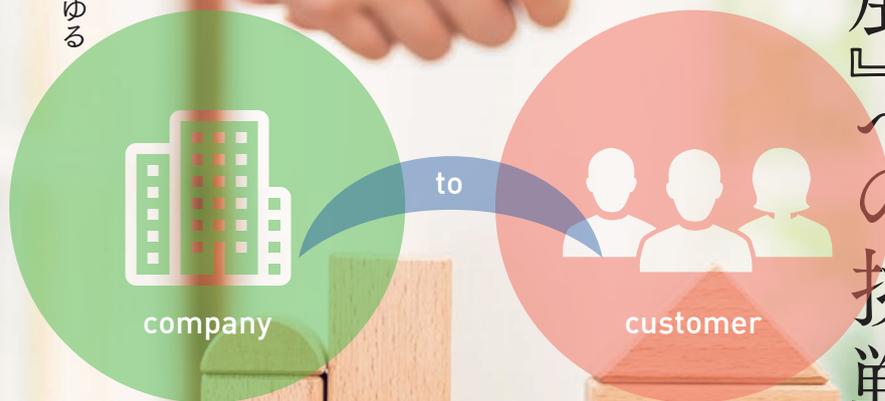
- 「物」のシェア**
- 「空間」のシェア**
- 「移動」のシェア**
⇒ 渋滞緩和、駐車場不足解消
- 「スキル」のシェア**
⇒ 働くお母さんをサポートする輪の広がり、待機児童の解消
- 「お金」のシェア**
⇒ 新ビジネスの誕生

FFGにおける

『わたし起点の消費』と

その先にある

『地域発展』への挑戦



地域社会で暮らす方々とあらゆる
接点を持つ金融機関として、
それぞれの豊かな暮らしに繋がる
選択や変化の後押しに向けて――
まず、当社グループも変わり始めています。



「自分らしい消費」に向けた、FFGのチャレンジ

1 サービス・イノベーション

情報通信技術を活用した、
お金管理アプリ「Wallet+」の導入

2 非金融情報の発信

消費や貯蓄の目的発見に役立つ、
さまざまなジャンルの情報を
発信する「mymo」の導入



3 現在と未来の架け橋

現金感覚で使える、即時口座引き落としの決済カード
「Debit+」の導入
また、「Wallet+」と連動して口座の入出金を自動記録、収支を
グラフ化の上、アプリ上から未来に向けた貯蓄も開始可能

Close up!

ちょっとおトクで、ちょっと賢い

mymo

『私の(my)、お金(money)のこと、
もっと(more)考える』きっかけへ

- ✓ 生活情報コンテンツ
- ✓ 幅広いジャンルから「●●円でかなうこと」「価値ある時間」など毎日記事を更新
- ✓ インターネットページ・「Wallet+」アプリから閲覧可能

★本特集にご登場の「衣食住のプロ」の皆さんも「教えて!賢人」に記事を投稿中!

金融機関が個人のお客さまのお悩みやご相談にお応えするシーンといえ、住宅や自動車などの大きな買い物のためのご融資、資産運用や相続手続などが挙げられ、日常生活からは少し離れた印象を抱かれる方も少なくありません。
しかし、FFGでは「わたし起点の消費」のスタートに向けたサポートが

ら、お客さまの日常生活に寄り添っていくさまざまなチャレンジを始めています。金融機関ならではの視点を活かした、お金や暮らしにまつわる情報提供や収支管理アプリを身近に日常使いしていただくことにより、お金のことがより身近に感じられるサービス展開をしています。

※「Wallet+」は、FFGのグループ会社「iBankマーケティング株式会社」が提供するサービスです。
※「Wallet+」および「Debit+」の各預金機能のご利用には、福岡銀行の総合普通預金口座の開設が必要です。

【広げる充実の輪】

お客さまの大切な資産を扱う銀行として、暮らしの充実に資するサービス提供の追求はもちろん、その先の未来に向けたビジョンも掲げています。

お一人おひとりから、
企業へ、地域社会へ

近年、情報通信技術の進歩や異業種参入などにより、さまざまな金融サービスが登場する中、真にお客さまが求め、心に届くサービスを金融機関としてごだけご提供できるかが問われています。

560万人超、法人のお客さまは22万先へのほります。そのお一人おひとりの生活を今よりも「自分らしく」、より充実したものとするために、既存の商品サービスの充実・発展とともに、新たなサービスを展開し、お客さまの後押しを積極的に進めていくことが私たちの使命。個人の皆さまの消費行動が充実することで、その先にある企業や地域社会までも発展し、元氣になっていく共存共栄（Win-Win）の大きな流れ

れを生み出します。その流れが定着していけば、必ずや地域経済発展に繋がります。さらには我々金融機関の成長の機会にもなることでしょう。

暮らしを豊かに彩る
「iBank(アイバンク)」

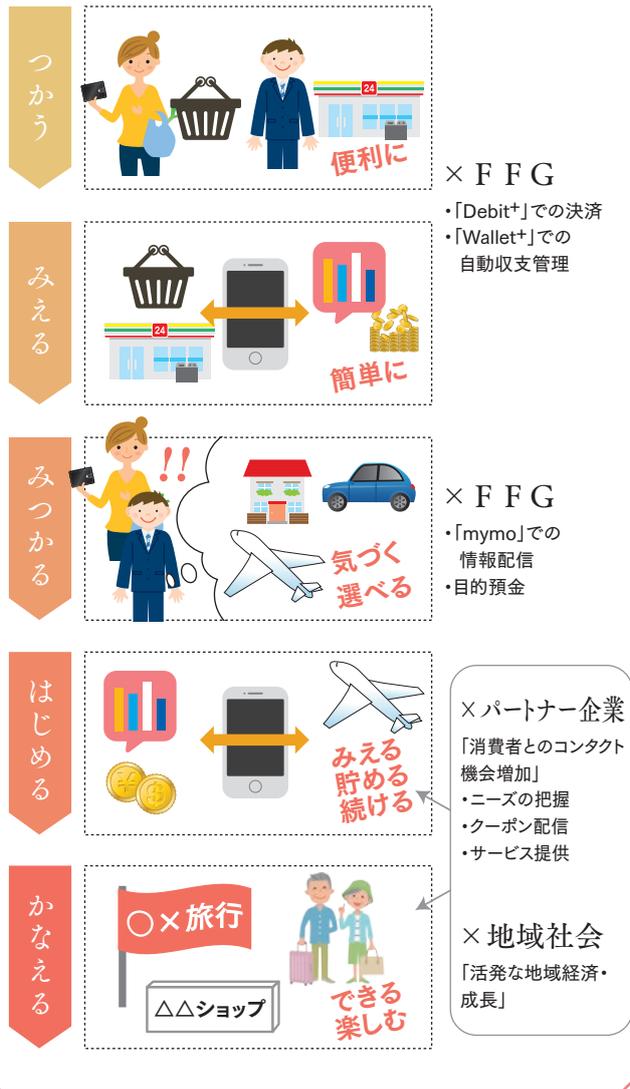
こうした考えのもと、FFGは、これまで築き上げてきた知見・ノウハウや地域ネットワークを活かしながら、

消費者である個人の皆さまと企業、地域社会との橋渡し役を担う新しい金融プラットフォーム「iBank」の構築に向けてスタートしました。その二環として、現在、地場を中心とした異業種のパートナー企業と、消費者のさまざまなライフスタイルに合わせた情報や消費行動を後押しするクーポン提供などのサービスを展開中です。そして、パートナー企業は消費者ニーズを把握できることで、更なるサービス向上に繋がっています。

消費行動、そして地域活性への出発点は、商品サービスそのものでも提供サイドでもなく、「消費者一人ひとりの存在。目の前にある消費ニーズを満たすだけでなく、「iBank」が、自分らしく、暮らしをより豊かに楽しむ新たなきっかけになればと考えています。

FFGでは、店舗をはじめ、こうした情報通信技術を活用したあらゆるチャネルを通じて、「いちばん身近な・いちばん頼れる・いちばん先を行く」銀行として、高品質なサービスのご提供により、「ザ・ベストリージョナルバンク」を目指してまいります。今後ともぜひご期待ください。

日常から非日常まで つながる・充実イメージ



の商品&サービスラインナップ

福岡 福岡銀行での取扱い 熊本 熊本銀行での取扱い 親和 親和銀行での取扱い ※特に記載がないものは3行共通の商品・サービスです。 平成28年12月1日現在



**備えて安心
マイホーム**



**しっかり
考えたい教育**



**シニア
ライフ**

財形住宅預金



ローンセンター
火災保険
債務返済支援保険(住宅ローン)

ライフプランシミュレーション
住宅セミナー
建築士サービス
確定申告セミナー **福岡**

住宅ローン
フラット35
リフォームローン
住まいるローン
カードローンTHE FIRST

積立式定期預金「ためる〜んKIDS」
教育贈与専用預金

ジュニアNISA



自動送金サービス
外国送金



学資ローンDX
教育カードローン
ホームエクイティローン

大口定期預金
年金定期預金「夢いっぱい」
退職金専用定期預金
相続定期預金



平準払介護終身保険
一時払個人年金保険
一時払終身保険
暦年贈与信託
ずっと安心信託
投資一任運用サービス
「ファンドラップ」 **福岡**



貸金庫
投資信託運用報告会
会員制サービス「グランドマイバンク」
年金受取
年金提携サービス
年金受取予約サービス「夢プラン」
年金セミナー
相続関連サービス
相続セミナー
セカンドライフノート
プラチナカード
サポートデスク(相続・年金・介護)

リバースモーゲージローン **福岡**
メディカルローン
メモリアルローン
空き家解体ローン
地域活性化空き家ローン

住宅購入資金

住宅の平均購入価格は
世帯年収の約6.2倍

(全国平均) 3,231.2万円 ^{※1}

「2015年度フラット35利用者調査報告」
住宅金融支援機構
※1 注文住宅融資利用者のうち、土地取得のための
借入れのない方が購入した平均価格

お子様の教育資金

幼稚園から大学卒業まで^{※2}

(全国平均) 1,002.0万円
+
自宅外通学者の場合

仕送り年間 88.4万円(月額7.3万円)

※2・幼稚園・小中学校は公立の場合
「子供の学習費調査」文部科学省/平成26年度
・高校・大学は国立・私立を合わせた全体の平均
「教育費負担の実態調査結果」日本政策金融公庫
/平成27年度

退職金

60歳で定年退職した場合

(平均) 2,357.7万円 ^{※3}

「2014年9月度 退職金・年金に関する実態調査結果」
(社)日本経済団体連合会
※3 管理・事務・技術労働者・総合職・大卒を標準
とした場合



ライフステージに合わせた、
幅広いニーズにお応えできる商品・サービスを
お客さまの立場に立ってご提供します。

FFG



就職、社会人生活 そして銀行デビュー



将来に向けた資産形成 そして結婚・出産

ご預金

総合口座
インターネット専用口座「ネットワン」
積立式定期預金「ためる〜ん」
一般財形預金

資産運用・資産形成

NISA(少額投資非課税制度)
積立投資信託
積立式外貨普通預金「ためる〜んWorld」福岡
平準払個人年金保険



その他サービス

アレコレカード 給与振込
アレコレSUGOCA ポイントくらぶ「マイバンク」
アレコレnimoca 福岡 熊本 メルマガくらぶ 福岡
ETCカード
ダイレクトバンキングサービス
(テレホンバンキング・インターネットバンキング・モバイルバンキング)
外貨両替
外貨両替予約販売サービス(インターネット)
海外旅行保険(インターネット) 福岡 親和
自動車保険(インターネット) 福岡
Debit+, Debit+ nimoca 福岡
Wallet+ (iBankマーケティングのサービス)

ご融資

ニューオートローンDX、残価設定型オートローン
ロードバイクローン、カメラローン、楽器ローン
フリーローン「ナイスカバー」、アレコレカードローン
福岡銀行カードローン
熊本銀行カードローン
親和銀行カードローン



スーパー定期預金(スーパー定期300)
バースデー定期
財形年金預金

学資保険
平準払個人年金保険
平準払終身保険
医療保険・がん保険
定期保険
収入保障保険
平準払外貨建養老保険
平準払外貨建終身保険

投資信託
公共債
スーパー外貨定期預金
ミックスパック
個人型確定拠出年金 福岡
ネット保険の窓口販売
外国債券等
(金融商品仲介業務)
証券会社紹介サービス 福岡

マネーセミナー
公共料金自動振替



ブライダルローン



お問い合わせ先

商品・サービスに関するお問い合わせは、FFG各銀行の窓口、ホームページ、または下記ダイヤルまで。

定期預金・ためる〜ん・その他照会について テレホンサービスセンター
福岡銀行 ☎0120-788-321 熊本銀行 ☎0120-189-066 親和銀行 ☎0120-122-312

ローン・資産運用などについて ダイレクトコンサルティングプラザ
福岡銀行 ☎0120-788-324 熊本銀行 ☎0120-333-086 親和銀行 ☎0120-34-3456

自動音声 【1】ローンのお申込み 【3】住宅ローンのお申込み・ご相談
案内メニュー 【2】ローンのご相談・お問い合わせ 【4】資産運用のご相談

アレコレカードのお申込み・ご相談・お問い合わせ
福岡銀行 ☎0120-788-324 【1】アレコレカードのお申込み 【2】アレコレカードのご相談・お問い合わせ
熊本銀行 ☎0120-189-066
親和銀行 ☎0120-34-3456 【2】アレコレカードのご相談・お問い合わせ

※受付時間：平日 9:00~20:00(但し、銀行休業日は除きます)

結婚式の費用

挙式・披露宴・
披露パーティー

九州平均 **372.0万円**

「ゼクシィ 結婚トレンド調査2016」調べ

キャッシュレス生活へ

クレジットカードや電子マネーに続き、便利な「現金要らず」のカタチとして注目を集めるデビットカード。
FFGではさらに、収支の可視化と夢実現に向けた貯蓄を同時に実現する、
独自のスマートフォンアプリとの日常ペア使用をご提案しています。

夢までの距離が見える、お金管理アプリ

Wallet+

ウォレットプラス



クーポン

提携企業のクーポンが使える



情報コンテンツ mym⁺

お金にまつわる、ちょっとお得で
賢い情報を読むことができる
気に入った記事はストックでき、
自動でカテゴリ分け



残高表示

いつでもどこでも登録口座の残高が
確認できる



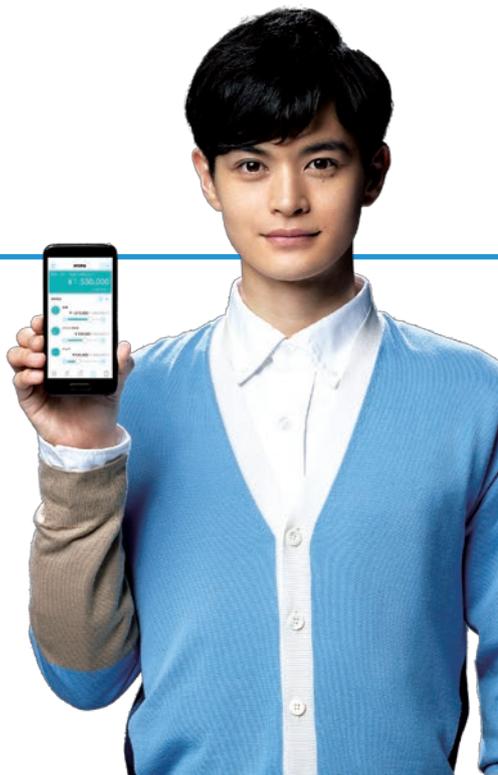
収支管理

口座の入出金から収支のバランス
までグラフで見える
いつ、どこで、何にお金を使ったか
確認できる



目的預金

アプリ上から簡単に、目的と金額を
決めて貯蓄預金の開設ができる



ペア使いなら!

日常生活から夢への 一歩まで応援します!

- すっきりお金の管理ができる
- お得なクーポンの活用
- 日々の消費と、非日常の貯蓄やローンなどが繋がしやすい

把握

- ✓ 13カ月分の収支推移が確認できる
- ✓ ご利用明細(利用日・金額・加盟店)が分かる



ポイント

- ✓ Debit+の利用額に応じてポイント「my Coin」が貯まる
- ✓ 貯まったポイントは、キャッシュバックやほかのポイントへの交換も可能



貯蓄

- ✓ 余剰資金はいつでも好きなタイミングで貯蓄できる「ちょこつと預金」へ



平成28年12月1日現在

〈Debit+〉

- お申込み・商品に関するお問い合わせ
Debit+ ご案内窓口
0120-117-985
※受付時間：平日9:00～20:00
(但し、銀行休業日は除きます)

- お申込みは福岡銀行のホームページ、または店頭で

ふくぎん デビット

検索



〈Wallet+〉

- アプリダウンロードはこちらから

ふくぎん ウォレット

検索



ペア使いで

新たな

現金感覚の決済カード

Debit+

デビットプラス for 福岡銀行



ラインナップは
・一般カード
・ゴールドカード
交通系IC「nimoca」
搭載タイプも



「デビットカード」とは

銀行口座から、残高の範囲で支払いができるカードです。Debit+は、JCBのクレジットカードが使えるお店であれば、ご利用いただけます（一部利用できない加盟店がございます）。また、15歳以上（中学生を除く）であれば、誰でもお申込みいただくことができ、お申込みにあたっての与信審査もありません。

Q.「クレジットカード」との違いは？

A. クレジットカードは 1か月分の利用金額を 「まとめて・後払い」	デビットカードは 利用金額を 「都度・即時払い」
--	--------------------------------

Q.「キャッシュカード」との違いは？

A. キャッシュカードは ATMで預金を 「現金化」	デビットカードは 現金化せず、直接 「口座引落し」
----------------------------------	---------------------------------

だから！



使いすぎる心配もなく安心

- ・カード利用は、Debit+ご登録口座の預金残高の範囲内で可
 - ✓ 限度額設定もできるため、使いすぎも防止
- ・JCBの加盟店舗で、現金支払いと同じ感覚でお買物
 - ✓ 24時間365日、ネットショッピングも海外利用もOK
 - ✓ ATMで現金を引き出す手間なし
 - ✓ 電子マネーのように、事前にチャージする必要なし

<Debit+について>

・キャッシュカード機能はなく、ATMでのご利用はできません。・一部即時引落にならない場合やご利用対象外の加盟店がございます。・一般カードは1,350円、ゴールドカードは10,800円の年会費（税込）がかかります（一般カードは初年度無料）。・福岡銀行に総合口座普通預金をお持ちの15歳以上の個人のお客さま（中学生を除く）がご利用いただけます。・お一人さまにつき一枚のみの発行となります。

<Wallet+について>

・iBank マーケティング株式会社が提供するサービスです。
・預金サービスは福岡銀行が提供するサービスであり、預金サービスのご利用には福岡銀行の総合口座普通預金の開設が必要です。

任せて、守る。 「ファンドラップ」

ファンド(投資信託)をラップ(ひと包み)する「投資一任運用サービス」で、
お客さまの資産運用をお手伝いします。

資産運用を任せるって、どういうこと?



このようなお考えのお客さまに、特におすすめいたします。



大切な退職金。
どう守ったら
いいかわからない

特長 1 →**ご意向に
沿った運用**



運用に興味は
あるけれど、
リスクが心配

特長 2 →**分散投資で
リスクを低減**



運用について
考える気持ちや
時間の余裕がない

特長 3 →**投資一任による運用**



商品の選択や
売買のタイミング
に自信がない

平成28年12月1日現在

【ファンドラップの費用について】

●お客さまにご負担いただく費用には、直接ご負担いただく費用(ファンドラップの投資顧問報酬)と間接的にご負担いただく費用(投資対象である投資信託に係る費用)があります。費用等の合計はこれらを足し合わせた金額となります。

(1)直接ご負担いただく費用:投資顧問報酬はお客さまの運用資産の時価評価額に対して、最大で年率1.35%(消費税等込み)(税抜:1.25%)を乗じた額をお支払いいただきます。(2)間接的にご負担いただく費用:投資対象となる投資信託については、運用管理費用(信託報酬)(信託財産に対し最大で年1.30%(消費税等込))、信託財産留保額(換金時最大で信託財産の0.30%)のほか、売買等の取引費用や監査費用等のその他の費用が信託財産から差し引かれます。また、投資信託が投資する投資信託証券には運用実績に応じて成功報酬がかかるものがあります。これらの費用の合計額および上限額については、資産配分、運用状況、運用実績等に依りて異なるため、具体的な金額・計算方法を記載することができません。詳しくは契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)およびお客さま向け資料でご確認ください。

【ご留意事項について】

●ファンドラップのご提供にあたっては、福岡銀行に「普通預金口座」ならびに「投資信託口座」を開設していただく必要があります。●ファンドラップのご契約に先立って「ファンドラップ 契約締結前の書面」(契約締結前交付書面)をお渡ししますので、内容をよくご確認のうえ必ずご自身でご判断ください。●ご契約いただく際には、「ファンドラップ 投資一任契約 約諾書 兼 契約締結時交付書面」および「ファンドラップ サービス内容説明書」等で必ず内容をご確認ください。また、「専用投資信託の投資信託説明書(交付目論見書)」「野村MRFの投資信託説明書(交付目論見書)」も必ずご確認ください。これらの書面は福岡銀行本支店等にご用意しています。●クーリング・オフ制度は投資一任契約には適用されません。従って、ファンドラップにはクーリング・オフ制度は適用されません。



投資信託を、ひと包み。

契約対象／個人のお客さま
契約金額／500万円以上(1万円単位)
運用コース／リスク許容度の5パターン(保守、やや保守、中位、やや積極、積極)に
オルタナティブ投資の選択による10コース



お客さまのお考えに沿う適切な資産配分をご提案します！

「ファンドラップ」では、FFGが(福岡銀行で先行取扱い中)野村グループの資産運用会社と連携し、より専門性の高いサービスをご提供いたします。
わたしたちは、お客さまのご意向をじっくり伺いながら、お一人おひとりの資産運用に関するお考えやお悩みを共有させていただき、ご資産と一緒に守っていく存在でありたいと思っています。

【問い合わせ先】 福岡銀行 FC推進部 092-723-2571

【取扱い店】 矢部出張所、国際線ターミナル出張所を除く福岡銀行の全営業店／ファンドラップは店頭のみでの取り扱いです。

【ファンドラップに関するご留意点】

●ファンドラップは、株式会社ウエルス・スクエア(以下、ウエルス・スクエア)が提供する投資一任運用サービスです。●ファンドラップは、株式会社福岡銀行(以下、福岡銀行)のサービスではありません。ファンドラップをご利用いただくにあたって、お客さまとウエルス・スクエアとの間で投資一任契約を締結していただきます。●福岡銀行は、ウエルス・スクエアとの契約に基づきウエルス・スクエアの代理人としてお客さまと投資一任契約の締結の代理をいたしますが、契約の相手方は福岡銀行ではなくウエルス・スクエアとなります。福岡銀行は、投資一任運用を行いません。●ファンドラップは預金ではありません。●ファンドラップは預金保険の対象ではありません。預金保険については福岡銀行の窓口までお問い合わせください。●ファンドラップは、原則ご利用に際して法定後見制度を適用してのお取扱いができませんのでご注意ください。●ファンドラップをご利用中にお客さまについての相続開始を福岡銀行が確認した場合は、相続人に契約が承継されることなく投資一任契約は終了し換金手続きに入ります。その際、運用状況により、元本割れとなることがあります。●ファンドラップは、NISA(少額投資非課税制度)やジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)をご利用できません。●総合口座貸越等の利用によるファンドラップのお取引は、貸越利息等をお客さまにご負担いただくこととなりますので、お取扱いしておりません。

【ファンドラップのリスクについて】

●ファンドラップは、投資信託を主な投資対象として運用を行いますので、投資元本は保証されるものではなく、これを大きく割り込むことがあります。これらの運用による損益は全てお客さまに帰属します。●投資対象とする投資信託は、主として、国内外の株式、債券、リート(REIT)、コモディティ(商品先物取引等)および株式・債券・金利等の金融先物等派生商品を実質的な投資対象とすることから、これらの値動きに応じて基準価額は変動し、損失を生じるおそれがあります。また、外貨建資産に関しては、外国通貨の為替相場の変動による為替リスクが存在します。



子会社の新設

平成28年4月以降、当社グループでは3子会社を新たに設立いたしました。

●株式会社ふくおか
テクノロジーパートナーズ
(グループの投資専門子会社)

情報通信技術の急速な発達に伴い、金融業界においても取組みが活性化するFinTech事業ならびにその関連企業への投資・支援を通じて、地域経済の活性化と地方創生に貢献するとともに、FFGのサービス高度化を実現していきます。

●iBank
マーケティング株式会社
(グループのFinTech子会社)

お客さまの夢を応援するお金管理アプリ「Wallet+」を提供していきます。スマートフォンを活用したより便利で身近な金融サービスプラットフォームの構築とともに、新たな顧客体験・価値をご提供していきます。

●株式会社
FFGほけんサービス

(福岡銀行連結)

グループ3行の広域で多様なネットワークと当社の専門的なノウハウを活用し、お客さまの保険に関する幅広いニーズにお応えしていきます。



トークセッションや相談ブースなどの生活応援・体感イベント「mymoフェス」

熊本地震関連

熊本地震の発生から8カ月が経過しましたが、当社グループでは地元熊本・九州の一日も早い復旧・復興に向けて、さまざまな活動を継続しています。

●ボランティア活動

熊本銀行をはじめ、グループ銀行の行員が現地における家屋の瓦礫撤去など、ボランティア要請にお応えしました。



●県産品の購入斡旋

熊本県産品カタログギフトを制作し、購入を斡旋しました。グループ銀行のほか、全国に所在する地域再生・活性化ネットワークの連携8行、東邦銀行の皆さまにもご協力をいただきました。



●仮設住宅地の提供

熊本銀行が所有するグラウンドを益城町に無償で提供しています。約70戸が建てられ、ご入居されています。



商談会・セミナーの開催

お客さまの商圏 販路拡大などのニーズに対して新たなビジネス機会を創出し、交流の機会やお役立ち情報を提供するため、各種商談会やセミナーを開催しました。



台湾での「熊本県復興支援商談会」共催



「FBC上海2016ものづくり商談会」共催

タレント起用

10月より福岡地区から放映を開始したFFGのCMならびに「Wallet+」「Debit+」のイメージキャラクターとして、福岡県出身で九州になじみが深い俳優の瀬戸康史さんを起用しています。連続テレビ小説などのドラマや舞台で幅広く活躍されている演技力にも注目ください。



10月より福岡地区から放映を開始したFFGのCMならびに「Wallet+」「Debit+」のイメージキャラクターとして、福岡県出身で九州になじみが深い俳優の瀬戸康史さんを起用しています。連続テレビ小説などのドラマや舞台で幅広く活躍されている演技力にも注目ください。

投資家の皆さまへ

当社グループの経営方針や財務・業績状況などについてご理解を深めていただくため、「個人投資家向け会社説明会」を8・9月に福岡県・長崎県（4会場）で開催しました。

なお、地震の影響により、熊本県では11・12月に熊本市ならびに八代市（初開催）で実施。全6会場に約1,000名のご参加をいただきました。



窓口の混雑状況表示

福岡銀行のホームページ「店舗検索ページ」に、窓口の混雑状況の表示を開始しました。ほぼリアルタイムで、現在お呼び出ししている「受付番号」や「お待ち人数」を確認でき、ご予約に合わせにご来店いただきやすくなります（※但し、表示時間は窓口営業時間中となります）。

今後とも、お客さまの多様なニーズに幅広くお応えできるよう、商品・サービスの充実に向けて努めます。



■混雑状況表示 お待ち時間の目安

- 空いている 0～10分程度
- 混雑 10分以上～15分程度
- 特に混雑 15分以上

※ 現在お待ちいただいている最大の待ち時間であり、予想ではありません。
※ 各種ご相談窓口は除きます。※ お待ち時間の目安は今後変更となる可能性があります。

新規開設

福岡銀行



7/1 ホーチミン駐在員事務所
昨年12月の台北駐在員事務所に続き、グループ8つ目となる海外拠点。

新築リニューアル

親和銀行



11/21 武雄支店
駐車場・ATMをともに増設。外観は、温泉街の景観に調和する落ち着いたデザインを採用。

福岡銀行



11/7 守恒支店
ロビースペースを大幅拡張。天井に竹材を使用するなど、開放感と温かみのある設計。

親和銀行



8/22 本原支店
隣接地への新築リニューアル。29台分の駐車場と、ギャラリー／イベントスペースを新たに設置。

～今後の予定～

福岡銀行 大橋支店 平成29年2月 新築リニューアル

店舗情報

平成28年7月以降、当社グループでは3店舗のリニューアルならびに海外駐在員事務所の新設を行いました。今後も地域の皆さまに「あなたのいちばんに。」を感じていただけるよう、店舗新設・リニューアルを進め、快適で心地よい空間をご提供していきます。

FFGのコーポレートコミュニケーション(IR)年間カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算発表		●本決算			●第1四半期決算			●中間決算			●第3四半期決算	
株主総会			●									
会社説明会		●						●				
有価証券(四半期)報告書			●		●			●			●	
ディスクロージャー誌			●あなたのいちばんに。編 ●財務データ・資料編					●あなたのいちばんに。編 本誌		●あなたのいちばんに。編 ●財務データ・資料編		
Annual Report						●						

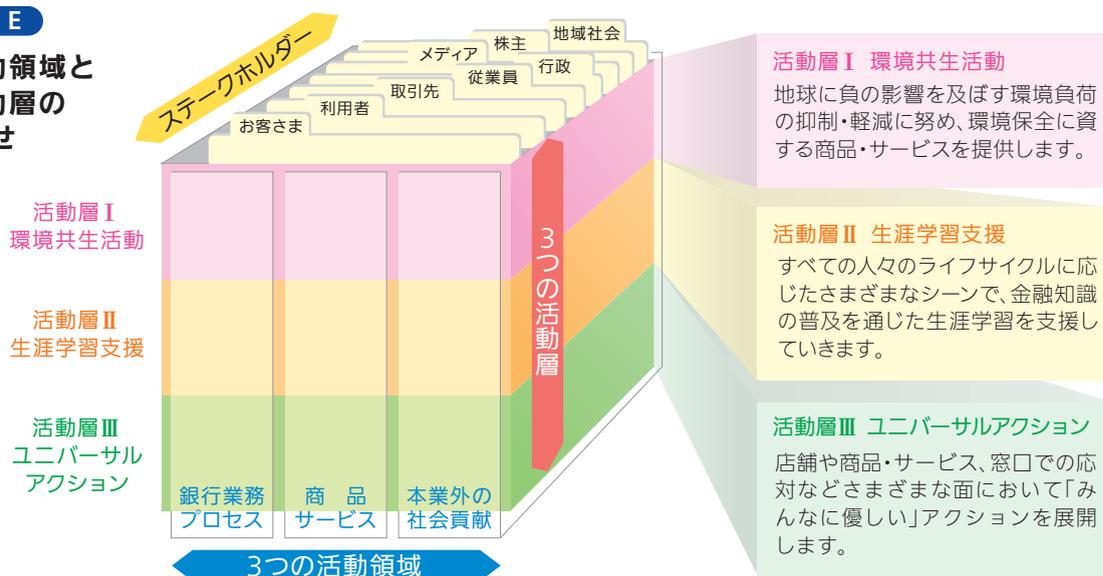
当社グループでは、
経営理念の実践とも言うべき事業活動そのものが、
「CSR」と考えています。

CSRレポート 2016

Corporate Social Responsibility Report 2016

CSR CUBE

3つの活動領域と
3つの活動層の
組み合わせ



活動層Ⅰ 環境共生活動
地球に負の影響を及ぼす環境負荷の抑制・軽減に努め、環境保全に資する商品・サービスを提供します。

活動層Ⅱ 生涯学習支援
すべての人々のライフサイクルに応じたさまざまなシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援していきます。

活動層Ⅲ ユニバーサルアクション
店舗や商品・サービス、窓口での対応などさまざまな面において「みんなに優しい」アクションを展開します。

銀行業務プロセスによるCSR

コーポレートガバナンス、法令等遵守、各種リスク管理、情報開示といった企業経営の根幹となる態勢構築・整備をはじめ、従業員の雇用や自らの環境負荷軽減活動などといった、銀行業務の全プロセスにかかる取り組み。

銀行の商品・サービスによるCSR

銀行の持つ金融機能を活用して、社会的に意義ある商品・サービスを開発・提供する取り組みおよび金融ビジネス。

本業外の社会貢献によるCSR

本業とは直接的な関係は薄いですが、経営資源を活用して、社会的課題に関与する取り組み(ボランティア、文化芸術活動など含む)。

人も地域も応援する「生涯学習支援」

FFGは、セミナーや寄付講座をはじめ、職場体験や文化芸術・スポーツ活動など生涯を通じた、知識や経験の普及を支援しています。



中期実践型インターンシップ CAREER SCOOP PROJECTへの参画

キャリア スコープ プロジェクト

学生と地元中小企業を繋ぐ架け橋に

学生に「働く意味」を伝える取組みとして、FFGはこれまで銀行での職場体験やインターンシップを行ってきましたが、新たに「地元で働くことの意義」に着目し、地域の中小企業を学びの舞台とした中期実践型インターンシップに全面的に参画しました(福岡銀行)。

一般社団法人福岡中小企業経営者協会が企画する「CAREER SCOOP PROJECT」では、地元の大学生が地元中小企業やベンチャー企業、NPO法人などを取材することで、「企業やそこで働く人の魅力」を発掘。FFGはその運営に携わるだけでなく、若手社員が社会人メンターとして参加するなど、学生と地元企業を結ぶサポートをしました。



3か月間の流れ

取材スタート!

テーマは「仕事人にドラマあり」。それぞれの学生たちは担当となった会社への密着取材を通じて「中小企業の強さ」や、「仕事人の責任・社会で生み出している価値」を肌で感じます。



原稿作成

取材内容をチーム内で共有し、原稿にまとめて互いに校正をします。事務局や社会人メンターなどたくさんの方と関わり合い、社会人としての基礎力も磨かれます。



会場提供のほか、FFG社員は学生たちの質問に答えたり、レポート作成のアドバイスをするなど人財育成に寄与。

企業紹介記事の掲載

地域応援キャリアサイト「CREREA」での情報発信に向けて、取材先からの掲載承諾を目指します!



学びや気づきを共有し、更なる飛躍を目指す舞台 キャリ・スク アワード

プロジェクトを締めくくるのは、3か月間の活動をプレゼンテーション形式で報告する「キャリ・スク アワード」! 事前研修では、話す順序や伝え方、表情などについてお互いに意見を交換。取材先や学校関係者の皆さんが見守る中、学んだことを振り返り、感謝の気持ちを伝えます。



企業を見る目、その魅力を伝える力を、綴った記事の発表を通じて磨きます。



審査員からは、励ましや改善点も。



輝く表情に映る、
将来や社会への希望!



福岡女学院大学 3年
久未 佳奈さん

人とのふれあいを感じて

たくさんの企業への取材を通じ、社長をはじめ社員の皆さんが密接な人間関係を築きながら1つのチームとなつてともに成長していく中小企業の魅力を知ることができました。また、メンターや事務局の方からのアドバイスにも助けられながら、社会人としての振る舞いやコミュニケーションを身に付ける中で、改めて人との繋がりが大切だと感じました。

銀行と自身を見つめ直す機会に

学生たちの目線を通じて経営者や従業員の方々の熱い想いにふれ、地域金融機関として「企業や人の本質を見る」ことについて改めて考えさせられました。また、学生たちの前向きな姿勢に、自分も社会人として型にはまることなくチャレンジし続けていきたいと刺激を受け、意義深いプロジェクトとなりました。



社会人メンター
FFG営業戦略部
岩田 愛

地域に根ざす金融機関として、FFGは今後も人々の学習支援とともに地域活性化に繋がる取組みを積極的に展開していきます。

FFGのホームグラウンドである九州の豊かな自然は、私たちの宝。その想いを大切に、環境負荷の抑制・軽減に努め、環境に配慮した商品・サービスを提供します。

FFGの環境方針 4つの柱

- ① **EMSの継続的実施**
地域の環境保全のために、目標を設定し、具体的な活動を通して達成を目指します。
- ② **本業を通じた環境面への取り組み**
本業を通じて環境活動の側面からも地域貢献に努めます。
- ③ **環境配慮活動の実施**
省エネ・省資源活動への取り組みおよび環境保全に配慮した社会貢献活動の実践により環境への負荷軽減に努めます。
- ④ **全役職員への周知と徹底**
本方針を当グループ全役職員が認識し、一人ひとりが環境問題について考え、自主的に行動し、改善活動を実践していきます。

FFGの環境への取り組み

Fun to Share への参加
日本の森を守る地方銀行有志の会への参加
二酸化炭素排出削減事業への参加

環境に配慮した商品・サービス

環境格付融資 FFG「エコ・ローン」
再生可能エネルギー関連商品
排出権取引

環境負荷の抑制・軽減に向けた活動

植林ボランティア
FFG独自の節電プログラム
エコオフィス化の推進
(屋上緑化、太陽光発電、LED照明など)
営業拠点一帯の清掃活動
営業車両へのエコカー導入
ライトダウンイベントの実施
クールビズ・ウォームビズ
エコ・キャップ運動、使用済み切手収集
(キャップ・切手の回収、リサイクル)
ゴミの分別徹底
エコってカエル
(エコアクションとメリハリのある勤務体制の実現)

継続的なエネルギー削減への取り組み

平成23年夏から、FFG独自の節電プログラムを展開しています。各部署単位でのエネルギー消費量の管理などの「エコ・アクション」を進め、平成28年度上半期は平成22年同期比で14.9%の削減に繋がりました。

また、太陽光発電や営業店のATMコーナーへのLED照明の採用など、エコオフィス化も推進しています。

環境格付融資 FFG「エコ・ローン」

環境に配慮した経営を行う企業の取組みをFFG独自の「環境格付」で評価し、得点に応じて金利優遇を行う融資商品です。オリジナリティと地元密着を目指し、企業の環境保全の努力を評価項目に取り入れています。

環境美化・リサイクル

植林ボランティア

平成28年度新入行員が植林ボランティアを実施しました。本取組みは、地域の森林保護活動への貢献を目的に平成26年度から開始し、今年度は約200名で植林と下草刈りを行いました。

エリア・支店の取り組み

福岡銀行飯塚支店

遠賀川周辺の清掃に継続的に取り組んでいます。地元の花火大会の翌朝には、19名が地域の方々と協力してゴミ拾いを行い、環境保全とともに、地域の方々との交流も深めました。

親和銀行佐々支店

耕作放棄地を活用した、佐々町主催の田植えに参加しました。地方が抱える社会問題を再認識するとともに、町づくりへ貢献する取組みです。参加者全員で収穫を待つことにより、地域の一体感醸成にも繋がりました。

植林ボランティア



河川敷の清掃



町内清掃活動



田植え



生涯学習支援 Lifelong Learning Support

FFGはすべての人々のライフサイクルに応じたさまざまなシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援しています。

FFGの生涯学習支援

金融を通じた生涯学習支援

子どもの未来応援セミナー
 学生向け「金融・経済学習」
 お客さま向け各種セミナー
 地域の皆さま向け
 「振り込め詐欺から身を守るセミナー」
 大学での寄附講座

次世代を担う子どもたちへ

児童養護施設への活動
 「銀行の職場探検」プログラムの展開
 「ジョブシャドウ」実施
 「FFGインターンシップ」実施
 「家族参観日」実施(従業員対象)

文化芸術・スポーツ活動

文化・芸術・スポーツイベントへのご招待
 ニューイヤーコンサート
 ビルの谷間のコンサート
 地域貢献イベントの開催



ジョブシャドウ



3県交流コンサート



キッズバレーボール大会



FFGホール

金融教育支援

金融知識の普及をサポート

金融知識の普及をサポートするため、お客さまを対象にさまざまな金融教育支援活動を展開しています。平成28年度上半期は、県立大学一年生を対象にマネープランセミナーを開催しました(親和銀行)。

「ジョブシャドウ」

高校生を対象とした職場体験プログラム「ジョブシャドウ」※を実施しています。社員に常時同行して「仕事に打ち込む姿を間近に見ることにより、働くことの意義や将来設計について考える機会を提供することを目指しています。今年度は9校から62名が参加しました。

※「ジョブシャドウ」は公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本(以下「JAM」)の登録商標であり、JAMが提供する体験型実技プログラムです。

次世代を担う子どもたちへ

文化芸術・スポーツ活動

3県交流コンサート

福岡・熊本・長崎の高校吹奏楽部による「3県交流コンサート」を各地で開催しました。熊本地震で被災した上益城郡の小学生も特別参加した今回は、九州を元気に九州をひとつに！のテーマのもと、力強く優しい演奏が奏でられました。

ラグビーフェスタ

福岡銀行は、元トップリーグ選手による少年少女のためのラグビー教室を開催しました。9回目となる今回は約200名が参加し、試合や新たに実施した父兄参加型イベントで更なる盛り上がりを見せました。

キッズバレーボール大会

「第1回熊本銀行キッズバレーボール大会」を開催しました。キッズバレーボールは、バレーボールの普及拡大を目的に熊本で考案された、幼児・低学年向けの新しい競技です。当日は、保護者の方々の熱い応援を背に、24チーム、総勢130名が元気にいっぱいのプレーを繰り広げました。

FFGホールのリニューアル

ロビー・受付エリア、トイレ、控室室内のシャワーなどをリニューアルしました。ご来場ご出演いただく全ての方に、より快適な空間を提供することで、更なる地域文化の発信・貢献を目指します。

FFGは、高齢者、女性、子ども、障がいのある方はもちろんのこと、地域社会、地球環境を含めた「みんなに優しい」の実現を目指したアクションを展開しています。

FFGのユニバーサルアクション

銀行にご来店のお客さまへ

「みんなに優しい」店舗づくり
店舗のバリアフリー化
お客様責任者・サービス介助士の全店舗配置
普通救命講習受講者・認知症サポーターの配置
下記ユニバーサルツールの全店舗配置
(老眼鏡・AED・車椅子・視覚障がい者対応ATM
コミュニケーションボード(聴覚障がいがある方・外国人)
耳マーク案内板(筆談でのご案内)・助聴器・貸傘)

地域貢献活動

災害復旧支援活動
地域行事への参加
「小さな親切」運動(熊本銀行)
ふくおかフィナンシャルグループ文化芸術財団活動
地域・産業振興助成金事業
(ふるさと振興基金・キューテック)
みんなの110番

社内の取り組み

障がいのあるお客さまなどへの利便性向上
(手話トレーニング、代筆・代読トレーニング、体験型研修
TABLE FOR TWO

ユニバーサルツール

多目的トイレの設置



座ったままご利用
いただける記帳台



コミュニケーションボード



地域貢献活動

バリアフリー
情報収集
ボランティア



銀行にご来店のお客さまへ

「みんなに優しい」銀行を目指して
障がいのある方や、高齢の方などに特定せず、誰もがもっと利用しやすい「みんなに優しい銀行」を目指しています。

ハード面では、各種ユニバーサルツールの全店舗配置に加え、平成28年4月からはATM全台に多言語機能を導入するなど、外国人の方の利便性向上も図っています。

加えて、朝礼での手話トレーニングの実施や全店に配置しているお客様責任者(サービス介助士)2級資格保有)を中心とした技術の習得など、お客さま応対や地域貢献活動を通して、「あなたのいちばんに。」の実現に取り組んでいます。

より多くの気づきを求めて

バリアフリー情報の閲覧・投稿アプリ「Bmaps」(株式会社ミライロ)の作成を社員130名でサポートしました。白内障の疑似体験装置や車椅子を使用した状態で福岡・長崎の商業施設などをめぐり、段差数や利便性に関する情報収集を行うもので、誰もが安心して外出できる環境づくりとともに、体験で得た「気づき」を業務に活かしていく取り組みです。

地域貢献活動

ふるさと振興基金

地域振興活動を行っている個人・団体に対し、活動資金の助成を行っています。平成28年度上半期は、3県で総額457万5千円を18先へ助成しました。

地域とともに

これまでFFGでは、東日本大震災や九州北部豪雨の被災地にボランティアを派遣してきました。平成28年4月に発生した「熊本地震」においては、延べ1,000名以上の社員が現地ボランティアとして活動しました。地域に寄り添う金融機関として、今後も復興支援に継続して取り組んでいきます。



熊本銀行ボランティア隊、益城町で地域の方々と声をかけ合いながら支援物資を配付



被災地の生産者の方々や直接ふれあい、現状を共有するマルシェを福岡銀行本店広場で開催



現地のボランティアセンターから要請を受け、一般住宅の屋内外で作業を実施

住まいるな話

VOL.11

「DIYでつくる、わたしの暮らし」

日々のあなたを支え、ともに人生を過ごす住まいに、
“自分らしさ”という彩りを加えてみませんか？

自分流アレンジで、
もっと「らしい」暮らしへ

「家づくり」のあり方が変化しています。家に手を加えて価値を高めるといって、設計や工事を業者に依頼するのが一般的でしたが、大規模なリノベーションだけでなく、今注目を集めているのは、「できることから」「自分で手を加える・つくる」こと。時間や手間をかけてつくる過程に意義を見出し、ハンドメイドの味わい深さを感じること、プロの手による完成度の高さよりも、自分らしい暮らしに近づきたい—そんな新しい価値観が生んだトレンドが「DIY」。Do it yourself「自分でやる」という意味です。

身の回りのものを好みや生活に合わせてアレンジすれば、「自分らしさ」という新しい価値を付加することができます。DIYで心地よい生活を見つける楽しさを感じてみませんか？

経済的
価値の
向上

心理的
価値の
向上

リノベーション

工事によって既存の住宅の機能性やデザイン性を向上させ、住まいとしての価値を高めること。間取りの変更、耐震工事や排水管工事などが含まれます。

DIY

業者に依頼せず、自分で手を加えること。家具づくり、装飾、塗装など、規模にかかわらず日曜大工全般。

塗って! 貼って! 気軽に「壁」チェンジ!

~使い方自由自在!~
壁紙の活用

壁紙は、家具や装飾などにも対応できる万能素材。ビビッドカラーや柄ものは、まず家具やドアなど小さな面積から試してみたいかがでしょう。



(テーブル上部)
木目調デザインで、テーブルをレトロにカッコよく。仕上げにニスを塗れば、水や汚れへの耐久性も増します。



座面に貼るだけで、安価な椅子も世界でひとつのオリジナルに!



子どもと
いっしょに
イベント感覚で!

水性塗料なら匂いも少なく、乾燥時間は30~60分程度。ペンキで天井や床が汚れないようにしっかり保護。



毎日のくつろぎの場であるリビングには、青や緑などアースカラーがおすすめです。

塗

「壁をやりかえる」というと大掛かりなイメージを抱きがちですが、壁紙の上からそのまま塗れるペンキや、貼ってはがせる壁紙が豊富な今、初心者でも賃貸でも「壁」から気軽にDIYをスタートすることが出来ます。1~2面のデザインや色を変えるだけで、子ども部屋は明るく、寝室はしっとりとなと、生活シーンをより演出することが出来ます。白色の壁から、少しイメージチェンジしてみませんか？

↓初挑戦におすすめなのが「トイレ」。選ぶデザイン・色次第で、見た目の清潔感がアップ! 汚れ隠しにも効果的。



作業時間は、ふすま2枚程度の広さで約1~2時間。のりの種類は、壁に直接塗るものや、壁紙の裏に塗ってシール状になるものなど、さまざま。貼り方次第で、簡単・キレイにはがすことも可能です。



ふすまへの貼り付けもOK。こんなデザインなら、いつも晴れやかな気持ちに。



貼

取材協力：吉原住宅有限会社
株式会社スペースRデザイン
WALPA store FUKUOKA



お気軽にご相談ください!

福岡銀行本店中2階「住まいるギャラリー」では、建築士やインテリアコーディネーターの資格を持つ専門のスタッフが、住宅に関するアドバイスをを行っています。ご相談は無料です。

〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店 中2階 TEL 092-723-2290
営業時間/平日:9:00~17:00 土曜:10:00~17:00(12月31日~1月3日は休業)

来て！
見て！

My Town

マイタウン ～福岡編～

このコーナーでは、FFGの主要拠点である福岡・熊本・長崎の3県をご紹介します。今回は、「星」をテーマに各地のプラネタリウムとその周辺にフォーカスしました！



北九州市立児童文化科学館

児童文化の向上と科学教育の振興を図る施設。プラネタリウムでは、「実際の星空を見上げ、その美しさや自然の素晴らしさを感じるきっかけに」と願い、プラネタリウム番組とともに、訪れた当日の星空を来館者の年齢層に合わせて解説。年に数回、参加型のキッズアワーも開催されています。

- 所在地／北九州市八幡東区桃園3-1-5
☎093-671-4566
- 開館時間／9時～17時 ●休館日／月曜日
(祝日の場合は翌日)・12月29日～1月3日
- 入館料金(プラネタリウム観覧を含む)／大人300円
中学生・高校生200円 小学生150円

大牟田文化会館

心豊かな生活と活力を持つ協働社会に向けた文化芸術の振興を推進。プラネタリウムでは、リラックスできる空間で星空への興味が高まります。11時からのプログラムは幼児向け。午後からの2回は、季節の星空と訪れた当日の星空の紹介にタイムリーな話題も加えた解説が行われます。

- 所在地／大牟田市不知火町2-10-2 ☎0944-55-3131
- 開館時間／9時～22時
- 休館日／第2・4月曜日(祝日の場合は翌日)・
12月29日～1月3日
- プラネタリウム観覧料／一般310円 高校生210円
4歳～中学生100円



この時季ならではの贅沢な星空を



天と地の自然を満喫「星のふるさと公園」

周囲を山に囲まれ、福岡県内でも屈指の清流、星野川が流れる星野村は、今なお残る棚田や茶畑などでも知られ、「日本の里100選」にも選ばれている美しい村。「星のふるさと公園」には、星やお茶をテーマとした文化館のほか、キャンプ場や公園、温泉施設も点在しています。「星の文化館」は、夜遅くまで星に親しめるようホテルを併設。現在は休館中※ですが、平成29年4月には、新しく口径100cm望遠鏡(九州本土最大)やプラネタリウム新投影機など導入し、リニューアルオープンします。お楽しみに！

- 所在地／八女市星野村10816-5 ☎0943-31-5588 ※各施設の営業時間などはお問い合わせください。

星空が最も美しい季節になりました。冬は空気が澄んでいるうえ、関東以南では明るい一等星が8つも見られ、さまざまな色の星も夜空に登場します。日没が早いので19時頃から夜空となり、上空の強い空気の流れによってキラキラと瞬く星が見られます。

福岡県内の有名な星空スポットといえば、「星野村」を挙げる方が多いのではないのでしょうか。環境庁の「スターウォッチング星空コンテスト」でも入賞し、広く知られるようになりました。そんな星野村にある「星のふるさと公園」には、満天の星空が広がる「星の降る広場」や、星と泊まれる天文台「星の文化館」※など、素敵な施設やエリアがいくつかあります。また、県内各地の施設にあるプラネタリウムでは、季節の星空や訪れた当日の星空が解説とともに楽しめます。今回は周辺のキラリと輝くスポットとともにご紹介していきますので、ぜひお出かけになってみてください。

もちろん、そのほかの場所でも、満月頃の月明かりのある夜を避ける「街灯やネオンなどが少ない」という条件を満たせば無数の星に出会えます。

全天一の明るさを誇るおおひぬ座のシリウス、オリオン座の三つ星やその周囲の大星雲、さらには小さな星が集まったフレアデス星団も、冬の空ならば肉眼でみることができるといえる大きな魅力。双眼鏡や三脚があれば一層楽しめます。たくさん目印となる星があるので、冬の星座を探してみたいかがでしょう。

※リニューアルのため平成29年3月末まで休館



福岡県青少年科学館

「地球」をテーマにした科学館。プラネタリウム「コスモシアター」には、光学式プラネタリウムと全天デジタル映像システムが一体となったハイブリッドプラネタリウムが導入されています。美しい星空と迫力ある映像を融合した次世代型プラネタリウムです。

- 所在地/久留米市東柳原町1713 ☎0942-37-5566
- 開館時間/9時30分～16時30分 土日祝日:9時30分～17時
- 休館日/月曜日(祝日の場合は翌日)・12月27日～1月3日
※原則として毎月最終火曜日も館内整理のため休館
- 入館料金(プラネタリウム鑑賞を含む)/
一般700円 4歳～高校生350円 4歳未満、65歳以上無料

久留米ラーメン

豚骨ラーメンという博多が有名ですが、初めて豚骨100%で作られたのは久留米といわれ、JR久留米駅東口の駅前広場には、「とんこつラーメン発祥の地」のモニュメントも。暖簾の奥の厨房には店主が立ち、カウンターにはどんぶりも置かれています。



皿倉山展望台

山頂へは西日本最長級のケーブルカー&スロープカーがおすすめ。展望台からは市街地が一望でき、夜間はデッキに敷き詰められた蓄光石が幻想的な空間を作ります。ハート型モニュメントや天空ドームがあり、平成27年4月に山頂と夜景が「恋人の聖地」に認定されました。

- 所在地/北九州市八幡東区大字尾倉1481-1
- お問い合わせ先(ケーブルカー&スロープカー)/皿倉登山鉄道株式会社 ☎093-671-4761



福岡銀行

(平成28年11月末現在)

福岡県	152店舗
熊本県	1店舗
長崎県	2店舗
九州域内の熊本・長崎県外	9店舗
合計	164店舗

ATM(九州域内) 1,282台

大牟田市動物園

福岡県南唯一の動物園で、55種270点の動物を展示。園のコンセプトは「飼育動物の幸せを一番に考えること」。飼育員の工夫により生き生きとした動物の姿を見ることができます。全国でも先進的な、健康チェックをするためのトレーニングも公開しています。

- 所在地/大牟田市昭和町163 ☎0944-56-4526
- 開園時間/9時30分～17時
(12月～2月の冬季は9時30分～16時30分)
- 休園日/第2・4月曜日(祝日の場合は翌日)・12月29日～1月1日
- 入園料/大人370円 高校生210円 4歳～中学生80円



未来のスター☆たちが、ここに!

「HAWKS ベースボールスタジアム筑後」

2016年3月に、福岡ソフトバンクホークスの新ファーム本拠地として筑後市に誕生。メインスタジアム「タマホームスタジアム筑後」では大勢のホークスファンが、ウエスタン・リーグ5年連続優勝を果たした若鷹たちの雄姿に沸きました。緑豊かな筑後にある同スタジアムへはドライブも楽しく、九州自動車道「八女IC」より車で10分。九州新幹線や在来線(鹿児島本線)の「筑後船小屋駅」からは徒歩5分の好アクセスです。一軍を目指す未来のスターの応援へお出かけになってみませんか?

- 所在地/筑後市大字津島757-1
☎092-847-1006(福岡 ヤフオク!ドーム代表電話)
- 営業時間/試合時間に準ずる ●定休日/不定休



©SoftBank HAWKS

※プラネタリウムのプログラムや投影日程、時間については各施設にお問い合わせください。



ふくおかフィナンシャルグループ 経営戦略

第5次中期経営計画 ～「ザ・ベスト リージョナルバンク」を目指して～（3カ年計画：平成28年4月～平成31年3月）

● 目指す姿

第5次中期経営計画では、基本方針に『「地域経済発展への貢献」と「FFG企業価値の向上」との好循環サイクルの実現』を掲げ、基本戦略にはビジネスモデル、人財力、グループ総合力、ブランド力の4つの“進化”を設定しています。

ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」を全ての戦略・施策の機軸に据えて各種戦略・取組みを展開することで、長期ビジョン『持続的に高い競争力・成長力を実現する「ザ・ベスト リージョナルバンク」』の実現を目指してまいります。

● 基本戦略(4本柱)



● 目標指標

	27年度	28年度(予想)
当期純利益(連結)(注)	447億円	400億円
総貸出金平残(3銀行合算)	10.4兆円	10.7兆円
総資金平残(3銀行合算)	12.9兆円	13.3兆円
OHR(連結)	63.7%	64.7%

(注)連結当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しています。

● 28年度上半期 主な施策

新たな運用提案スタイル

お客さまの資産管理上の課題を明らかにし、より良い課題解決に向けて「殖やす・蓄える・守る・遺す」などあらゆる資産形成サポートをご提供しています。

iBank関連サービス展開

情報コンテンツ「mymo(マイモ)」
価値ある時間 ●●円でかなうこと

お金管理アプリ「Wallet+(ウォレットプラス)」
決済カード「Debit+(デビットプラス)」

利益還元

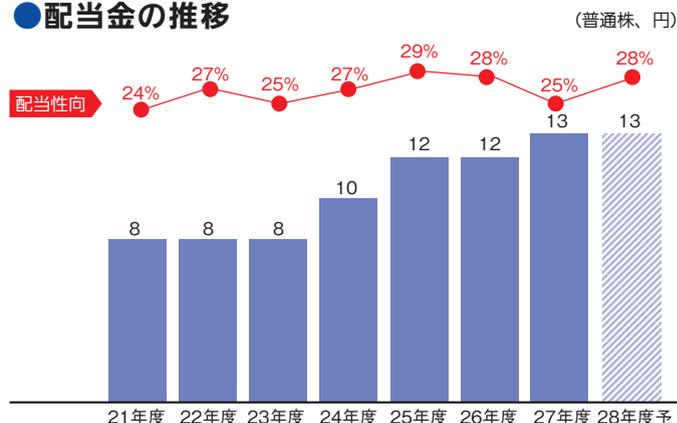
当社は、企業価値を高めることで株主価値の向上を図ることを基本に、株主の皆さまに対する利益還元につきましては、連結当期純利益の水準に応じて配当金をお支払いする方針としています。また、第5次中期経営計画では、配当性向30%程度とする配当テーブルを設定しています。

● 配当金目安テーブル

当期純利益(連結)※	配当金目安	配当性向
500億円以上～	年間17円～	～29%
450億円以上～500億円	年間15円～	26～29%
400億円以上～450億円	年間13円～	25～28%
350億円以上～400億円	年間12円～	26～30%
300億円以上～350億円	年間11円～	27～32%
250億円以上～300億円	年間10円～	29～34%
200億円以上～250億円	年間9円～	31～39%
150億円以上～200億円	年間8円～	34～46%
～150億円	年間7円～	40%～

※ 親会社株主に帰属する当期純利益を指します。

● 配当金の推移



● 株式指標

	26年度	27年度	28年度予
1株あたり当期純利益(EPS)	42.3円	51.8円	46.6円
1株あたり純資産(BPS)	865.66円	902.50円	—
自己資本利益率(ROE)	5.1%	5.8%	5.0%以上
有形資本ROE(ROTE)	6.1%	6.9%	5.8%程度

※ 有形資本＝純資産－非支配株主持分－無形固定資産



ふくおかフィナンシャルグループ 平成28年度中間期の業績ハイライト

損益状況

●3行単体合算

(単位:億円)

	平成27年度 中間期	平成28年度 中間期	前年比
業 務 粗 利 益	927	905	▲22
資 金 利 益	753	747	▲6
役 務 取 引 等 利 益	127	92	▲35
特 定 取 引 利 益	0	0	▲0
そ の 他 業 務 利 益	47	66	19
経費(除く臨時処理分)▲	498	507	9
業 務 純 益	429	398	▲31
コ ア 業 務 純 益	399	354	▲45
信 用 コ ス ト ▲	▲75	▲26	50

■コア業務純益

役務取引等利益の減少及び経費の増加により、前中間期比▲45億円減少の354億円となりましたが、概ね計画どおりの推移となりました。

■連結経常利益

コア業務純益の減少に加え、熊本震災の影響(※)等により信用コストが増加したことから前中間期比▲140億円減少の324億円となりました。

※熊本震災影響信用コスト:グループ全体で55億円を計上

■親会社株主に帰属する中間純利益

前中間期比▲95億円減少の210億円となりました。

●FFG連結

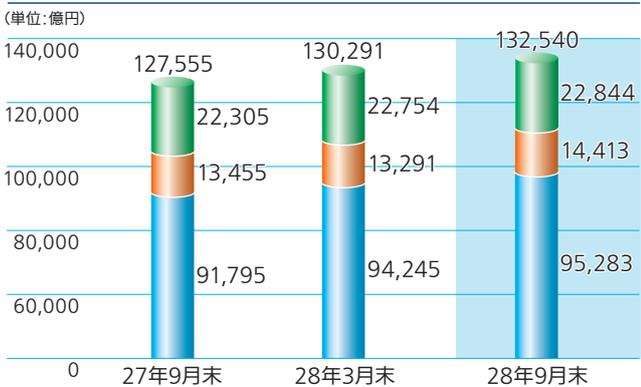
経 常 利 益	464	324	▲140
親会社株主に帰属する 中 間 純 利 益	306	210	▲95

総資金(預金+NCD)の状況(3行単体合算)

総資金(預金+NCD)は、個人預金を中心に堅調に推移した結果、28年3月末比2,249億円増加し、13兆2,540億円となりました。

※NCD…譲渡性預金

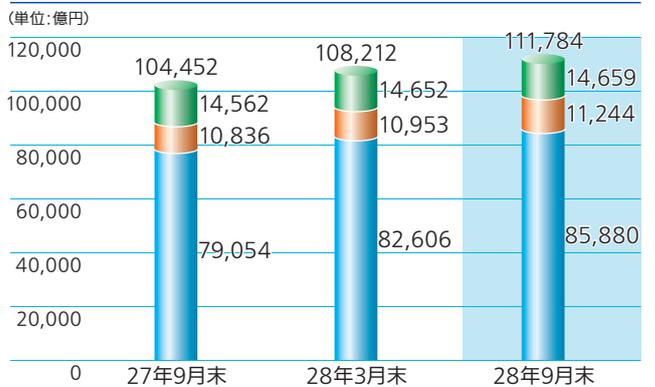
総資金残高(期末残高)



貸出金の状況(3行単体合算)

貸出金は、地元企業や個人のお客さまの資金ニーズに積極的に応えた結果、28年3月末比3,572億円増加し、11兆1,784億円となりました。

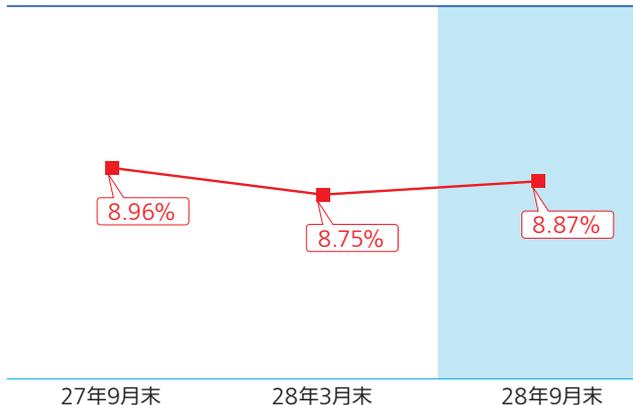
貸出金残高(期末残高)



自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本比率[パーゼルⅢ(国内基準)]は、28年3月末比0.12%上昇し、8.87%となりました。

自己資本比率

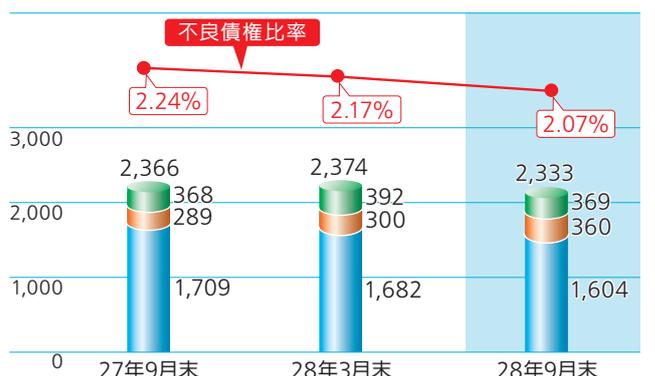


不良債権の状況(3行単体合算・部分直接償却後)

不良債権残高は、28年3月末比▲41億円減少し、2,333億円となりました。不良債権比率は同▲0.10%低下し、2.07%となりました。

不良債権残高・比率

(単位:億円) ※部分直接償却後





福岡銀行 平成28年度中間期の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

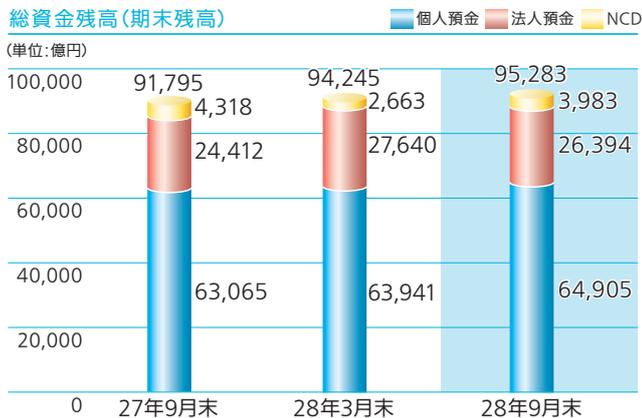
(単位:億円)

	平成27年度 中間期	平成28年度 中間期	前年比
業務粗利益	674	678	3
資金利益	542	538	▲4
国内部門	507	507	0
国際部門	35	31	▲4
役務取引等利益	93	74	▲18
特定取引利益	0	0	▲0
その他業務利益	40	65	26
経費(除く臨時処理分)▲	330	337	7
業務純益	345	341	▲3
コア業務純益	320	297	▲23
経常利益	402	357	▲45
中間純利益	283	256	▲27
信用コスト▲	▲43	▲32	11

- コア業務純益
役務取引等利益の減少及び経費の増加により、前中間期比▲23億円減少の297億円となりました。
- 経常利益
コア業務純益の減少に加え、信用コストの増加(戻り益減少)等により、前中間期比▲45億円減少の357億円となりました。
- 中間純利益
前中間期比▲27億円減少の256億円となりました。

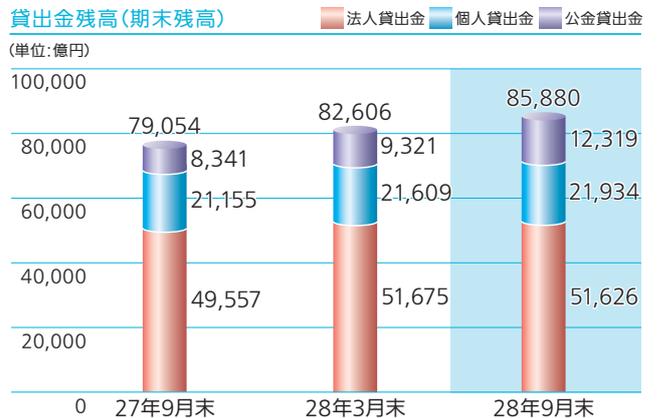
総資金(預金+NCD)の状況

総資金(預金+NCD)は、個人預金・NCDを中心に堅調に推移した結果、28年3月末比1,038億円増加し、9兆5,283億円となりました。



貸出金の状況

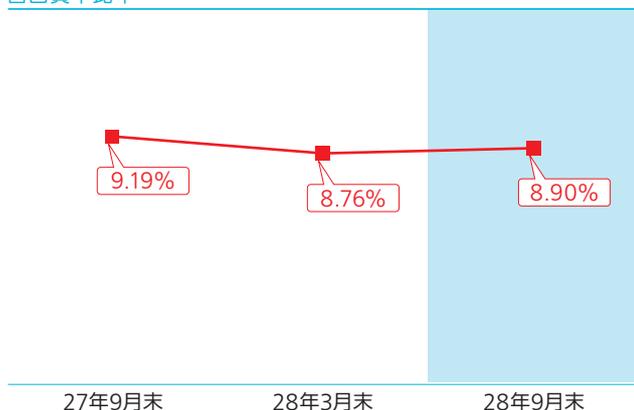
貸出金は、28年3月末比3,274億円増加し、8兆5,880億円となりました。



自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本比率[パーゼルⅢ(国内基準)]は、28年3月末比0.14%上昇し、8.90%となりました。

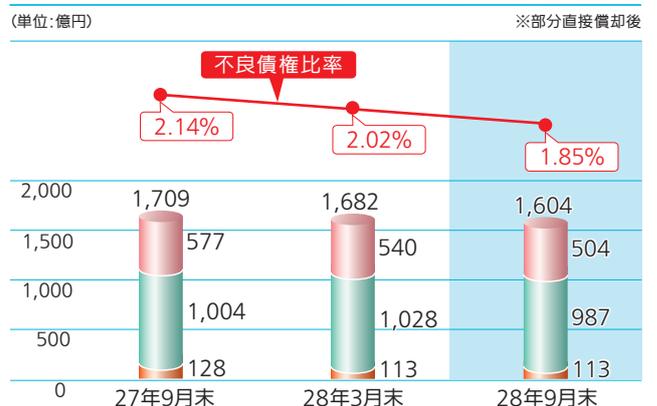
自己資本比率



不良債権の状況(部分直接償却後)

不良債権残高は、28年3月末比▲78億円減少し、1,604億円となりました。不良債権比率は同▲0.17%低下し、1.85%となりました。

不良債権残高・比率





熊本銀行 平成28年度中間期の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

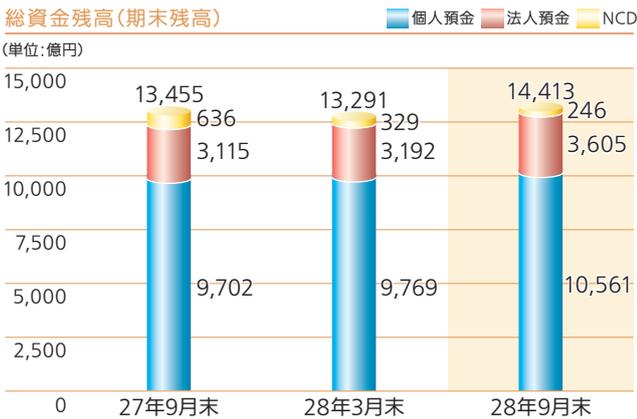
(単位:億円)

	平成27年度 中間期	平成28年度 中間期	前年比
業務粗利益	105	92	▲12
資金利益	91	89	▲2
国内部門	91	89	▲2
国際部門	0	0	0
役務取引等利益	12	3	▲9
その他業務利益	2	0	▲2
経費(除く臨時処理分)▲	68	70	2
業務純益	36	▲1	▲37
コア業務純益	35	22	▲13
経常利益	48	▲13	▲60
中間純利益	36	▲13	▲48
信用コスト▲	▲13	32	45

- コア業務純益
役務取引等利益の減少及び経費の増加により、前中間期比▲13億円減少の22億円となりました。
- 経常利益
コア業務純益の減少に加え、熊本震災の影響等により信用コストが増加したことから前中間期比▲60億円減少の▲13億円となりました。
- 中間純利益
前中間期比▲48億円減少の▲13億円となりました。

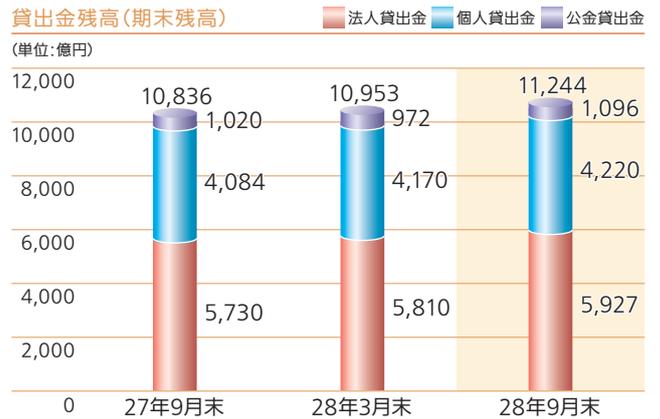
総資金(預金+NCD)の状況

総資金(預金+NCD)は、個人預金・法人預金ともに順調に増加した結果、28年3月末比1,121億円増加し、1兆4,413億円となりました。



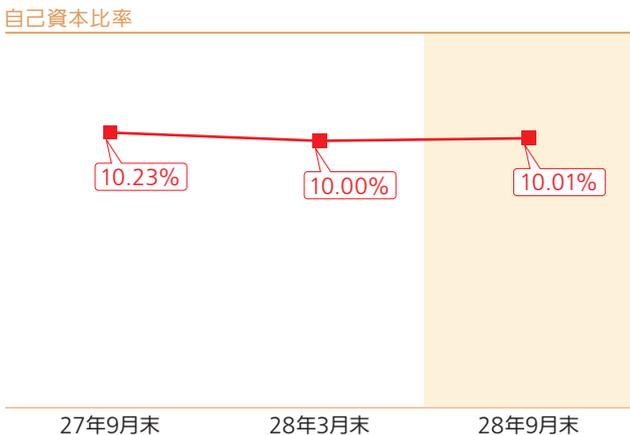
貸出金の状況

貸出金は、法人貸出金・個人貸出金ともに順調に増加した結果、28年3月末比290億円増加し、1兆1,244億円となりました。



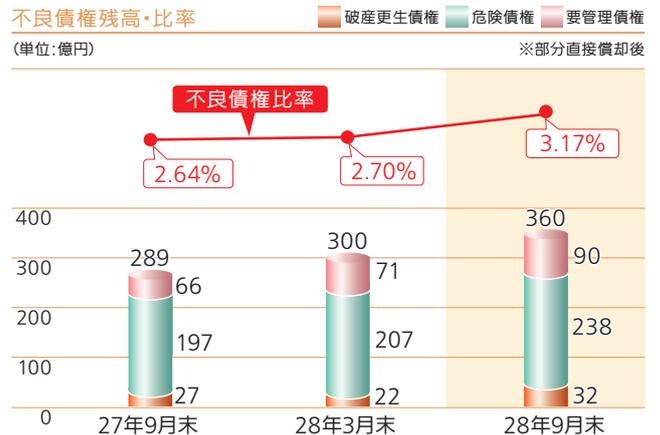
自己資本比率の状況(単体ベース)

自己資本比率[パーゼルⅢ(国内基準)]は、28年3月末比0.01%上昇し、10.01%となりました。



不良債権の状況(部分直接償却後)

不良債権残高は、28年3月末比60億円増加し、360億円となりました。不良債権比率は同0.47%上昇し、3.17%となりました。





親和銀行 平成28年度中間期の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成27年度 中間期	平成28年度 中間期	前年比
業 務 粗 利 益	148	135	▲ 13
資 金 利 益	121	120	▲ 0
国内部門	120	120	▲ 1
国際部門	0	1	0
役 務 取 引 等 利 益	22	14	▲ 8
そ の 他 業 務 利 益	5	0	▲ 5
経費(除く臨時処理分)▲	100	100	0
業 務 純 益	48	35	▲ 13
コ ア 業 務 純 益	44	35	▲ 9
経 常 利 益	66	55	▲ 11
中 間 純 利 益	50	40	▲ 10
信 用 コ ス ト ▲	▲ 20	▲ 25	▲ 5

■コア業務純益

役務取引等利益の減少により、前中間期比▲9億円減少の35億円となりました。

■経常利益

コア業務純益の減少に加え、国債等債券損益の減少及び信用コストの減少(戻り益増加)等により、前中間期比▲11億円減少の55億円となりました。

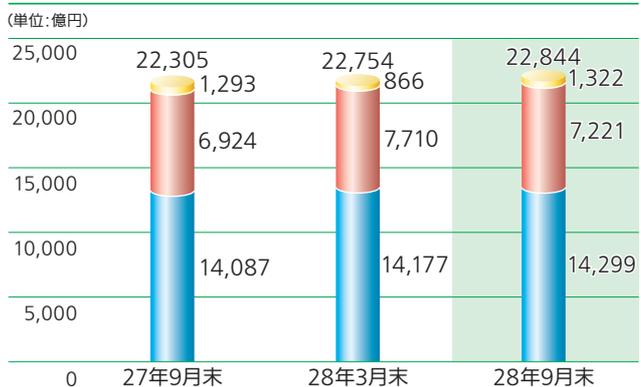
■中間純利益

前中間期比▲10億円減少の40億円となりました。

総資金(預金+NCD)の状況

総資金(預金+NCD)は、個人預金が順調に増加した結果、28年3月末比89億円増加し、2兆2,844億円となりました。

総資金残高(期末残高)



貸出金の状況

貸出金は、個人貸出金が堅調に推移した結果、28年3月末比7億円増加し、1兆4,659億円となりました。

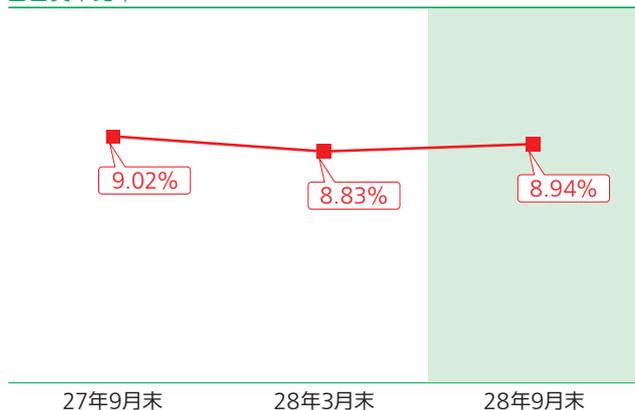
貸出金残高(期末残高)



自己資本比率の状況(単体ベース)

自己資本比率[パーゼルⅢ(国内基準)]は、28年3月末比0.11%上昇し、8.94%となりました。

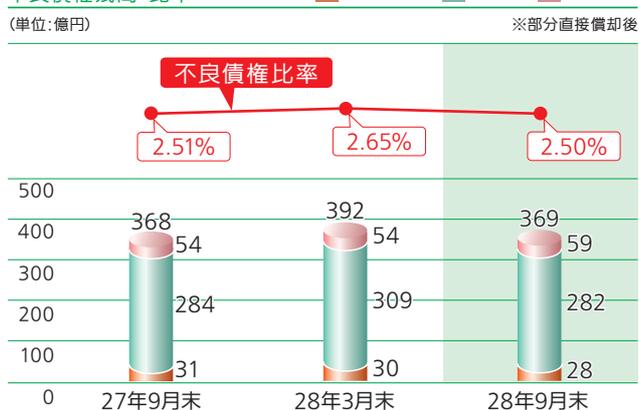
自己資本比率



不良債権の状況(部分直接償却後)

不良債権残高は、28年3月末比▲23億円減少し、369億円となりました。不良債権比率は同▲0.15%低下し、2.50%となりました。

不良債権残高・比率



グループ銀行プロフィール

平成28年9月末日現在

ふくおかフィナンシャルグループは九州を基盤とした広域展開型地域金融グループです。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

設立日 平成19年4月2日
 本社所在地 福岡市中央区大手門一丁目8番3号
 資本金 1,247億円
 従業員数 7,070人
 電話(代表) 092-723-2500
 U R L <http://www.fukuoka-fg.com/>

■ 連結子会社 18社
 (うち福岡銀行連結 13社)

■ 格付情報

A+ R&I
 発行体格付

A JCR
 長期優先
 債務格付

福岡銀行

設立日 昭和20年3月31日
 本店所在地 福岡市中央区天神二丁目13番1号
 資本金 823億円
 従業員数 3,849人
 電話(代表) 092-723-2131
 U R L <http://www.fukuokabank.co.jp/>

熊本銀行

昭和4年1月19日
 熊本市中心区水前寺六丁目29番20号
 338億円
 982人
 096-385-1111
<http://www.kumamotobank.co.jp/>

親和銀行

昭和14年9月1日
 長崎県佐世保市島瀬町10番12号
 368億円
 1,255人
 0956-24-5111
<http://www.shinwabank.co.jp/>

明治10年、第十七国立銀行として創業。
 九州全域を営業エリアとする。

昭和4年創業。
 熊本県内を主要営業エリアとする。

明治12年、第九十九国立銀行として創業。
 長崎県内を主要営業エリアとする。

貸出金	資金量	格付
8.5 兆円	9.5 兆円	AA- ^{*1}
		A+ ^{*2}
		Baa1 ^{*3}

貸出金	資金量	格付
1.1 兆円	1.4 兆円	A+ ^{*1}
		A ^{*2}

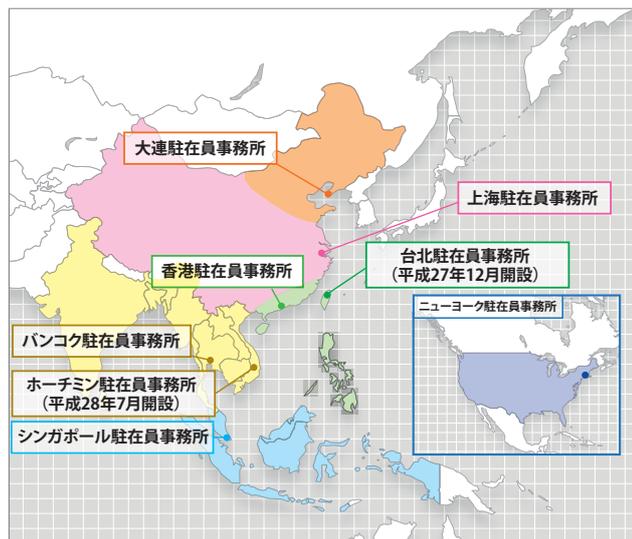
貸出金	資金量	格付
1.4 兆円	2.2 兆円	A+ ^{*1}
		A ^{*2}

*1 R&I 発行体格付 *2 JCR 長期優先債務格付 *3 Moody's 長期預金格付

FFGのネットワーク

平成28年11月末日現在

海外ネットワーク





商号等	株式会社福岡銀行	株式会社熊本銀行	株式会社親和銀行
登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	九州財務局長(登金)第6号	福岡財務支局長(登金)第3号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会	日本証券業協会	日本証券業協会